

平成26年度 市政懇談会 での提言等に対する取組状況

担当課としての取組レベル
A 提言等の趣旨に沿って措置したもの
B 実現に努力しているもの
C 当面は実現できないもの
D 実現が極めて困難なもの
E 質問・確認に対する回答

No.	地区	提言等	取組状況	部	課	提言区分	取組レベル
1	山根	人口減少の説明があったが、山根の限界集落を危惧しているのであれば、どのような対策や方向性を考えているのかお聞かせください。	人口減少が進み、地域コミュニティの活動が難しくなっている地域もあります。 現在、地域づくり活動のために、来年度から「地域おこし協力隊」や「集落支援専門員」の設置を考えています。地域の皆さまと共に考えながら、地域の実情に沿った取り組みや支援をまいります。	総合政策部	まちづくり振興課	質問	B
2	山根	人口問題の対策本部の内容を具体的にお聞かせください。	平成26年8月4日、市長、副市長、教育長及び各部長を構成員とする「久慈市人口問題対策本部」を設置したところです。 この本部は、当市の人口問題に係る情報共有と課題解決策を全庁を挙げて取り組むために設置したもので、これまで3回会議を開催しております。 また、本部を円滑に運営するため、各部の庶務担当課長を構成員とする幹事会を設置しており、今後、国や県の情報を注視しながら具体的な対策等の検討を進めてまいります。	総合政策部	政策推進課	質問	E
3	山根	社会的には結婚や子育てと言われていますが、山根町の人口が減り、過疎になっていった原点は何かというところから方法を考えなければならないと思います。 道路が整備されてから、半分以上山根から市内の小久慈や長内地区に人数が移っています。まだ舗装整備されていない市道も多く、県道に出るのに約30分、市内まで1時間かかるもあります。山根のどこに住んでいても30分程度で市内まで行けるようになれば、小久慈や長内に人が移ることもないと思いますので、市内中心地との格差が出ないよう対策を講じてもらいたいです。	山根町の道路整備につきましては、辺地対策事業債を活用し、現在、川又橋場線、下戸鎖橋場線、深田線、深田長根線の4路線を整備中です。 整備中の地区は、多くが溪谷で険しい地形であることから、岩の掘削や川の護岸工事など、多額の事業費を要するため、なかなか進捗が図られていない状況にあります。 今後の整備につきましては、幅員の狭い区間の解消や待避所の設置など、施工方法を検討しながら整備促進に努めてまいります。	建設部	土木課	要望	B
4	山根	山根から学校がなくなりましたが、旧山根小学校と旧山根小・中学校の校舎と、空き家になっている教員住宅をどのように利活用するのかお聞かせください。	地域から要望がありました「支所・公民館機能の移転」を第1に考えています。同じく要望のありました「多目的施設」については、地域及び関係部局と協議してまいります。 また、教員住宅については、敷地が私有地であることから、所有者に敷地を返還する際に譲渡する予定です。	教育委員会	総務学事課	質問	E

No.	地区	提言等	取組状況	部	課	提言区分	取組レベル
5	山根	今年に入ってから夜間3時間ほど停電になりました。夜間に30分以上電気が点かないと不安になるので、防災無線を使って状況を知らせていただければ安心できるのでお願いします。	東北電力から連絡を受けた場合には、時間帯などに配慮しながら防災無線による放送を実施しています。 しかし、連絡が来ない場合には放送ができませんので、情報の連携を図りながら継続して実施してまいります。	総合政策部	まちづくり振興課	要望	B
6	山根	昨年度の市政懇談会でも新山根温泉の看板を(分かりやすくほしいと)要望し、やってあげるといふ返事をいただいておりますが、状況をお伺いします。 これまでお願いしてきたのは、県道から山根温泉へと入る付近に(存在感のある)大きな看板を1つ建てていただきたいということでした。 新しいお客さんがくると当然入口が分かりませんので、近辺に来て迷っているようです。県道からの入口付近に目立つ看板を設置していただきたいです。	県道からの進入口に、平成26年3月に新たな看板を設置したところであります。 ご提案の大きな看板設置につきましては、道路占用に係る基準や県の屋外広告物条例に基づく範囲内での設置となることから、規模や盤面の内容等を含め、新山根温泉べっぴんの湯の指定管理者である新山根温泉振興協会と協議してまいりたいと考えております。	農林水産部	農政課	要望	B
7	山根	旧山根小・中学校の近辺について要望です。 ロープが玄関に張ってありますが、景観が非常に悪いです。ロープを張るなら玄関ではなく横でいいと思います。温泉客も通る道路のすぐそばにでもあり、非常に景観が悪く感じています。	防犯の目的でロープを張っておりましたが、提言を受けて撤去しました。	教育委員会	総務学事課	意見	A
8	山根	学校の道路に入って200m先のカーブのある箇所ですが、校庭側に最低1m道路幅を広げていただきたいと思います。これまでは子ども優先と我慢してきましたが、道路が狭く除雪がままならず雪を置く場所がありません。特に温泉客が通る山根にとって大事な道路ですのでよろしくお願い致します。	ご提言のありました市道下戸鎖橋場線は、山根温泉やデイサービス、桂の広場へ向かう重要な路線であることから、市道を拡幅できるように、土地の管理者である市教育委員会と協議を進めてまいります。	建設部	土木課	要望	B
9	山根	山根地区デイサービスセンターが満員状態で、通所したい人も断られていると聞きましたので、旧校舎をデイサービスセンターとして利用してはどうかと考えています。多少改造する必要はあると思いますが、講堂もあるのでデイサービス施設としては十分に使用できると考えています。お湯は運べばいい。現在の施設は手直してデイサービスの宿泊施設にすると、泊まる人もあると思います。	現在、山根中学校の校舎は、「支所・公民館機能の移転」を第1に考えております。 デイサービスセンターなどへの活用については、地域から「多目的施設」としての要望もあることから、その可能性についても含め、地域及び関係部局と協議していきます。	教育委員会	総務学事課	意見	C

No.	地区	提言等	取組状況	部	課	提言区分	取組レベル
10	山根	<p>まちなかアンケートをやっていましたが、200台位の駐車場スペースをとって、農産物、海産物の産直を造って欲しいと考えています。地産地消で外の経済に影響されないまちづくりを目指していただきたいという想いがあります。</p> <p>まちづくりで市の役割はもちろん大切ですが、実際に暮らす我々がこの山根で生活を立てていくのかということが大事だと思っています。自然を活かしてきのこや野菜などを産直で、市の外でも販売できるようにする。1人では無理ですが、グループだと経済の流れもできるのではないかと考えます。</p> <p>海・山のものがありますので、希望としては市の中心となるような、経済を回していくようなことが自分たちでできればいいと思います。</p>	<p>駅前整備事業への産直施設の整備についてですが、現在、中心市街地では、「産直まちなか」と「産直センター花野果」が運営されています。駅前整備事業は、今後、多くの市民が望む施設を整備するため、意見交換しながら、整備が必要な施設の検討を進めることとなります。</p> <p>また、中心市街地への整備とは別の視点になりますが、現在、三陸沿岸道路の整備が急ピッチで進められています。全国から相当数の車両が往来することが予測されますことから、千載一遇のチャンスと捉えています。</p> <p>この機会を逃すことなく、久慈広域の市町村が一体となり、「道の駅」的な施設を整備し、海や山の産物をしっかりと提供していくことが必要と考えております。施設の整備に向けて、研究と協議を重ねてまいります。</p>	総合政策部	政策推進課	意見	E
11	山根	市道の砂利が掘れた状態になっているので、雪が降る前に穴を埋めていただきたいです。	10月14日に現地を調査し、10月17～21日にかけて砂利で補修いたしました。	建設部	土木課	要望	A
12	山根	もぐらんぴあの完成が楽しみです。いつ頃になるでしょうか。特色のある施設となるよう期待しています。	<p>地下水族科学館「もぐらんぴあ」は、平成27年秋の完成に向け、現在取り組んでいます。</p> <p>今回の施設には、大型水槽を整備し、「久慈の海」を再現したり、防災教育機能の展示も整備する予定であり、久慈市の観光施設の拠点となるよう、PR等も含めて取り組んでいきます。</p>	産業振興部	商工観光課	質問	B
13	山根	<p>べっぴんの湯の看板を見てもらうために、管内の産直にべっぴんの湯の商品を陳列してもらおう方向で進めています。</p> <p>また、山根でも地元の山菜やキノコなどのさまざまな山や畑のものを売る施設を設けたいと、敬老会で市長さんに話をしました。</p> <p>べっぴんの湯では売り場が狭く、売り物を出したい人が困っているので、販売スペースが増えると生産者がかなり助かると思います。</p>	<p>ご指摘のように、べっぴんの湯の売り場は狭い状況ですが、限られたスペースでより多くの商品が陳列できる方法を、新山根温泉べっぴんの湯の指定管理者である新山根温泉振興協会と検討してまいりたいと考えております。</p> <p>新たな施設の設置につきましては、設置場所のほか、運営体制などを含めた検討が必要であることから、まずは地元の意向確認をすすめてまいりたいと考えております。</p>	農林水産部	農政課	意見	E
14	山根	限界集落という話が出ましたが、大変な危機です。草とり・草刈り、清掃活動などの町内会活動を既にやっていけないような状態です。どのような振興策を考えているのかお聞かせください。	<p>人口減少が進み、地域コミュニティの活動が難しくなっている地域もあります。</p> <p>現在、地域づくり活動のために、来年度から「地域おこし協力隊」や「集落支援専門員」の設置を考えています。地域の皆さまと共に考えながら、地域の実情に沿った取り組みや支援をしてまいります。</p>	総合政策部	まちづくり振興課	質問	B

No.	地区	提言等	取組状況	部	課	提言区分	取組レベル
15	山根	私の地区には防災無線がありません。10年前からお願いしていますが、つけてもらえませんでした。市町村合併したときには光ケーブルをひいて、個別に受信機を付けるという話でしたができませんでした。旧山形村で行ったように各戸に防災無線をつけるようなサービスを考えていないのか伺いたい。	難聴地域を解消するため、防災行政無線の内容を電話で確認できる「防災行政無線再応答装置」や、携帯電話やパソコンから情報を受け取れる防災情報メールマガジン、ツイッター、フェイスブックを活用した配信サービスなど、多様な方法により対策を講じています。ぜひ、ご登録いただき、活用していただきたいと思います。今後とも、防災情報メールマガジンなどを普及させながら、新しい伝達方法についても研究してまいりたいと考えております。	総務部	消防防災課	質問	B
16	山根	光ケーブルを家の前までひいた後は、どのようになるのですか。	現在、実施している工事では、光ケーブルでのインターネットサービスを利用できなかった地区が解消されます。利用できる内容は、既に利用可能な地区と同様の料金体系やサービス内容で、申し込みができるようになります。	総合政策部	まちづくり振興課	質問	E
17	山根	市役所からの配布文書の文字が細かくて、紙の量も多くなり、配布するのも見る人も大変です。何か工夫をしてください。	市広報紙への掲載を活用することで、安易な全世帯配布は避けるとともに、可能な限り文字サイズを大きくするなど、読者に配慮するよう取り組んでまいります。	市民生活部	生活環境課	要望	B
18	山根	振興局で設置している青い案内標識を見ないで走っているドライバーがけっこう多いようです。そういう人たちが気が付く看板が必要。今の看板は設置場所が悪いと思う。目立って見やすい場所にたてなければいけない。今の設置場所は、久慈から岩泉に向かって、右に曲がって見える位置、橋のもと(旧小野高商店付近)ですが、道路工事の看板をたてるような位置関係が一番いいと考えます。	道路占用に係る基準や県の屋外広告物条例に基づく範囲内での設置となることから、新山根温泉べっぴんの湯の指定管理者である新山根温泉振興協会と、規模や盤面の内容等を含め協議してまいりたいと考えております。	農林水産部	農政課	意見	E
19	小久慈	旧長内中学校の資料室は、耐震工事を施してから管理するという話を聞いていましたが、工事の進捗状況を教えてください。早く工事を終わらせて観光客に来てもらうようにしたらどうでしょうか。	久慈市歴史民俗資料室を、一般公開できる常設の施設にするためには、火災時の排煙設備を設置したり、壁、天井などを耐火性にするなど、防災のための改修が必要となることから、実現していないものです。収蔵している資料は質、量とも優れております。また、展示内容につきましても、見学された皆さまから、大変素晴らしいとの感想を数多くいただいておりますので、市の内外に広く発信できるよう整備していきたいと考えております。	教育委員会	文化財室	質問	B
20	小久慈	久慈市には琥珀や森繁久彌さんが名付けた「べっぴんの湯」、内間木洞もあります。琥珀のまち、柔道のまちとして、もっとPRするべきだと思います。	市のホームページや各種イベント等を通じて、「琥珀のまち」、「柔道のまち」など、当地域の特色を広くPRしていきます。	産業振興部	商工観光課	意見	B

No.	地区	提言等	取組状況	部	課	提言区分	取組レベル
21	小久慈	資料室の駐車場には常時10台ほど駐車していますが、職員体制を教えてください。	久慈市歴史民俗資料室は、社会文化課文化財室が管理している施設です。文化財室の正職員は3名おり、普段の執務室はアンバーホール内となりますが、業務内容に応じて資料室で業務を行っています。資料室では収蔵資料の整理や、昨年度に実施した発掘調査の報告書を作成するための作業を行っており、現在、臨時職員3名、日々雇用作業員6名が勤務しております。	教育委員会	文化財室	質問	E
22	小久慈	久慈市には昭和5年に文科省にお墨付きをいただいた日本で1番の公孫樹がありますが、それを久慈市の観光資源にできないでしょうか。市外では「公孫樹マラソン」などやっているようです。久慈市でも何か工夫して公孫樹の葉っぱを使ったお茶や、公孫樹の形のお菓子を作るなど、公孫樹を活用する方法はないでしょうか。	市内には、公孫樹を含め、さまざまな文化財があり、他に誇れる資源であると考えています。観光スポットとしての活用については、今後検討していきたいと考えています。 また、地域資源を活用した商品開発は、地域の魅力をPRするとともに、観光客の誘致にも必要であると捉えておりますので、前段でご提言いただいた公孫樹の観光資源化とともに検討し、事業者に提案してまいります。	産業振興部	商工観光課	要望	B
23	小久慈	配布した資料中の「具体の取り組み」の「公共交通の維持・確保など」について、内容を教えてください。	市で運行しております「市民バスのるねっとKUJI」につきましては、通院・通学・買い物等を主眼に運行しています。 三陸鉄道、JR八戸線の鉄道においても、関係機関と連携しながら利用促進に取り組み、公共交通の維持・確保に向けて努力してまいります。	総合政策部	まちづくり振興課	質問	B
24	小久慈	先日、議員との懇談会で野球会場を辞退した話題になり、某議員に理由を聞いたら「私には執行権がないから分からない」と言われてガッカリしました。これからの子どもたちのためにも、久慈市がメインになるような野球場をつくってほしいのでよろしくお願いします。	新野球場の建設については、総合運動公園構想の策定により、必要な施設や建設場所の選定を進めてまいります。	教育委員会	社会体育課	要望	B
25	小久慈	国体の野球場ですが、久慈市の主会場を野田村や洋野町に譲るべきと思っていました。これをきっかけに隣接する市町村と手を結ぶチャンスがあり得るのではないかと考えています。 資料の「周辺市町村との連携による観光のまち」、「交流人口の拡大」のようなスタンスで久慈市の運営をしていただきたいです。	限られた財源の中で行政運営を進めるためには、広域の市町村が連携することは不可欠であると捉えております。引き続き、効果的・効率的な行政サービスを提供していくためにも、管内・近隣市町村との連携を深めてまいります。 また、ご指摘のように、人口減少に対応していくためには、交流人口を拡大することが重要な視点でありますことから、都市間交流の拡大にも努めてまいります。	総合政策部	政策推進課	要望	E
26	小久慈	災害関係の復旧復興事業が盛んになっています。資材や砕石等を小久慈から運搬していますが、子どもたちの通学時間帯に走ると危ないと思います。安全に通学するために、歩道の設置など、通学路の安全確保を早急に確保できないでしょうか。	児童・生徒の通学の安全を確保するため、現在、市道上長内日吉町線の歩道整備を進めているところであります。 市内における歩道整備の要望は多く、その整備状況を見据えながら、財政状況等を勘案の上、検討してまいります。 ご要望の箇所の安全対策として、当面はトラック協会等に速度制限など安全運転に努めるよう要望してまいります。	建設部	土木課	要望	B

No.	地区	提言等	取組状況	部	課	提言区分	取組レベル
27	小久慈	日吉町宇部線の日吉側ですが、終点のT字路を県道、大川目方面に延長する話がありましたが、計画どおり行う予定があるのかどうか教えてください。	市道日吉町宇部線の、小久慈地区から北に向けての延伸につきましては、多額の事業費が見込まれることと、その後の社会情勢や市の財政状況の変化により、整備が見送られているところであります。当時、その方針変更の説明がなされなかったことについては、遺憾であります。	建設部	土木課	質問	E
28	小久慈	交通量が多いところから優先的に取り組むことが本来の市政のあり方であると思います。どこを優先する状況なのかを実際に調査してほしいです。	市道の整備につきましては、限られた財源の中で、交通量などを勘案し、優先順位をつけながら整備をすることとしております。現在、小久慈町地区の道路整備は、東日本大震災の復興事業で、大型車の通行が急増した市道日吉町堀線などの整備を進めているところ	建設部	土木課	要望	B
29	小久慈	道路計画についても、説明会では「引き続き整備する」と言いながら、しかし、今の話だと計画が全くないという話です。計画が変わったならば、聞かれなくても地域に説明するのが筋だと思います。	当時、整備方針が変更したことを説明しなかったことについては、申し訳ないことと、おわび申し上げます。	建設部	土木課	質問	E
30	小久慈	小久慈橋を歩いているとダンプなど大きい車ばかり通るので、自転車で渡ったりする際に怖い危ないです。安心して渡れるように歩道を整備してほしいです。	小久慈橋の歩道整備につきましては、東日本大震災の復興事業で大型車の通行が急増していることから、歩行者の安全を確保するため、必要性は認識しておりますが、多額の事業費を要することから、当面の整備は困難な状況であります。	建設部	土木課	要望	C
31	小久慈	資料中の「公共交通の維持・確保」に関わって経緯を話します。住民の移動の自由を奪ったのは国です。国鉄を廃止してJRにしました。JRは赤字路線を枝切りし、ついに撤退しました。それで全部の路線を市で賄わなければならない状況になっています。国政のあおりを受けているわけですから、国民の潤沢な生活ができるようにという施策に向かなければならないと思います。	国鉄が民営化になり、赤字路線は地方自治体が直接的に運営または民間路線の支援等をする状況が多くなっています。公共交通は、地域の生活の足ですので、維持・確保に努めてまいります。財政的な負担、利用者の減少など、多くの課題がありますので、国からの支援等を要望してまいります。	総合政策部	まちづくり振興課	意見	B
32	小久慈	観光の話も出ていましたが、あまちゃんのブームが無くならないうちに、観光マップづくりやもぐらんぴあ水族館の整備など、機を逸さないように頑張りたいと考えています。	観光マップについては、関係機関と連携しながら「あまちゃんのロケ地マップ」等も作成されております。現在、市でも観光のホームページを製作中であります。また、今年になってから台湾を中心とした海外からの観光客も多く来久していただいていることから、外国人向け(台湾・韓国)パンフレットの作成を行っています。観光施設の整備ですが、平成26年12月に小袖海女センターが完成しました。地下水族科学館「もぐらんぴあ」については来秋完成の予定で、ハード面ソフト面とも充実させ、観光振興を図っていきます。	産業振興部	商工観光課	要望	B
33	小久慈	配布した資料中の、具体の取り組みとして第1次産業のことが挙げられていますが、漁業、農業、林業という大事な資源を持っている久慈市の大きな将来性でもあると思います。具体的に説明していただければと思います。	第1次産業は当市の基幹産業として、引き続き、重点的に振興しなければならないところであり、後継者育成に向けた関係機関、関係者との意見交換を進め、持続可能な体制の整備を進めることが重要です。市政懇談会で配布した資料では、掲載スペースの都合上、「第1次産業と各種産業の有機的連携」と短い表現としていますが、農業・林業・水産業のどの分野も欠くことのできない主要産業であることから、国・県との情報もしっかりと捉えながら、総合的に振興を図ってまいります。	総合政策部	政策推進課	質問	E

No.	地区	提言等	取組状況	部	課	提言区分	取組レベル
34	小久慈	長内橋の信号の待ち時間が長いため、朝の時間帯が非常に混み合い、信号が変わっても3~4回待つ状況です。市として何か対策を考えていますか。	解決策の一つとして、新街橋の上流側を通る「都市計画道路長内田高線」の整備により、小久慈地区方面からの交通渋滞の緩和を抜本的に考える必要があると捉えております。 その整備に向けましては、今後のまちづくりや円滑な交通機能の確保等を総合的に考慮し、久慈市全体での優先順位を検討する中で、計画的に進めてまいります。	建設部	都市計画課	質問	E
35	小久慈	水道の問題です。秋葉の水圧が非常に弱くて洗濯するのも大変です。区長をやっていますが、近所の人からも困っていると聞きます。ポンプでくみ上げると良いと聞き、ポンプもあるそうなのですが、非常に古いという事で、維持管理の方を市でやっていただけないでしょうか。	水圧の十分でない地区の水道使用者が設置したポンプ等の給水施設は、所有者が維持管理等について行うものとし、市では行っていないところであり、他市でも同様です。 そこで、補助金等の利用者負担の軽減策を検討していきたいと考えています。	建設部	水道事業所	要望	C
36	小久慈	岩瀬張には採石場が3つ、生コン工場が2つあります。雨上がりなどには土煙がすごくて困っています。	ご提言のありました市道小久慈線の路面清掃につきましては、これまでも関係組合等に対して清掃等を依頼し、「路面清掃や運転手への徐行運転の呼びかけ運動等を強化しているところです。 また、来年からは道路清掃車を追加購入し、路面清掃を一層強化したい」と回答を得ております。	建設部	土木課	要望	B
37	小久慈	岩瀬張の旧県道とレミコンの方から来る所のT字路ですが、交通量が多いため、すぐに道路が壊れます。アスファルトではなくコンクリートにした方がいいのではないかと思いますがいかがでしょうか。	ご提言のありました市道小久慈線T字路の路面補修につきましては、コンクリート舗装は養生期間が必要となりますことから、厚いアスファルトによる舗修を検討してまいります。	建設部	土木課	意見	B
38	小久慈	雨が降ると採石場の沈殿槽の水が流れて川が濁り、微生物や魚などがダメになってしまいます。行政の方で指導していただけないでしょうか。	採石場の認可権者である岩手県にご提言の内容をお伝えします。	産業振興部	商工観光課	要望	B
39	小久慈	他の市町村には朝ご飯を食べさせる条例があるそうです。そういった条例を久慈市でもつくってほしいです。	朝ごはん条例については、平成16年に青森県鶴田町が全国で初めて条例を制定したほか、平成17年には石川県宝達志水(ほうだつしみず)町が同様の条例を制定しています。 これらの条例制定については、朝ごはんをきっかけに食生活を見つめ直してもらい健康増進を図ることのほか、健康面での効果が注目されている和食を中心とした食育の取り組みを推進しているものと捉えています。 市では、現在、今後10年間の市民の健康増進を推進するための計画「健康くじ21プラン」の改定作業を実施していることから、この計画において当市の現状分析等を実施しながら、当市の傾向と課題に対応した事業計画を策定した取り組みを推進していきたいと考えております。 朝ごはん条例の制定については、「健康くじ21プラン」の取り組みを推進しながら、検討をして参りたいと考えております。	健康福祉部	保健推進課	要望	C

No.	地区	提言等	取組状況	部	課	提言区分	取組レベル
40	大川目	配布された資料右側の「具体の取り組みなど」に道路整備がありませんが、入らないという認識でよろしいのでしょうか。それとも他の項目に含まれるという考え方ででしょうか。	配布資料の具体の取り組み欄には、スペースの都合上、記載していない事業を「など」の表現で記載したところであります。 道路整備については、市民生活に密着した事業であり、人口減少対策との関係も大きな視点でありますことから、次期計画を策定する中で、十分な協議に努めてまいります。	総合政策部	政策推進課	質問	E
41	大川目	学校統合の計画が進んでいますが、大川目小・中学校の考え方を教えてください。	現在、教育委員会で進めております学校再編計画は、平成20年5月に策定したもので、平成29年度までの計画期間となっています。 本学校再編計画での適正な学校規模の考え方は、「複式学級を回避できる規模」としておりますので、現段階で大川目小学校、大川目中学校は再編の対象ではありません。	教育委員会	総務学事課	質問	E
42	大川目	以前は学区が厳しく拘束されておりました。少子化に関する問題だと思いますが、大川目中に入るべき学区内の生徒が久慈中学校に行くケースが年々増えていると感じています。 例をあげれば、やりたい部活が存在しないという理由もあるようです。学区について、行政としての指導、方向性をお伺いいたします。	現在、学区の見直しは検討しておらず、現行の中で、学区外就学希望がある場合、相当な事由(共働き、教育的配慮等)での申請には許可しております。 また、学区外就学申請件数及び児童生徒数が年々増えている状況にありますので、今後も、児童生徒の不利益にならないように配慮してまいります。	教育委員会	総務学事課	質問	E
43	大川目	山形で、小学校間での合同授業として音楽・体育の授業を見ました。そのようなことも少子化の対策として考えているのかをお伺いいたします。	集合学習は、複式学級編制もしくは少人数の学級編成がなされている学校により、多くの人数で行う学習や活動を通して、地区内の児童の心の成長と学校間の交流を深め、教科等の学習効果を期待して実施しているものです。 今後も小規模校の児童生徒が効果的に学習が進められるように取り組んで参りたいと考えております。	教育委員会	学校指導課	質問	E
44	大川目	大川目地区環境資源保全維持協議会についてです。私も会員ですが、何か要望する時に相談先がわからないため、誰が構成員なのか聞いたら個人情報保護法の関係で教えられないと言われました。県に問い合わせたら、それは個人情報にならないと思うとアドバイスを受けた。 自治体が協議会に補助金として私たちの税金を投入しています。市では協議会に丸投げして、あとは知らないというスタンスなのか。指導しているのか教えてください。 補助金を執行しているのが協議会ですから、直すべき点は指導していただけないでしょうか。	市は、交付金による取り組みが円滑に実施されるように、活動組織との間で協定を締結するとともに、活動の実施状況の確認等を行っています。 活動内容につきましては、活動組織で検討・実施するものとなっておりますが、必要に応じて、活動等の適切な実施が図られるよう指導しております。	農林水産部	農政課	質問	E
45	大川目	旧山形村との合併当初に「暮らしのガイドブック」という冊子が配布されました。どこの窓口で相談しに行けばよいのかがわかって重宝していますが、今後の発行見込みはないのでしょうか。	「暮らしのガイドブック」は、NTTが発行しているタウンページとの合冊として作成しており、毎年12月ごろからNTTが各世帯に配布しています。 市役所での手続きなどの行政情報や、暮らしに役立つ情報なども含んだ充実した内容となっておりますので、暮らしの便利帳としてご活用ください。 また、ご覧になって不足している情報や気になる部分があれば、改善してまいりますので、ご連絡ください。	総合政策部	まちづくり振興課	質問	A

No.	地区	提言等	取組状況	部	課	提言区分	取組レベル
46	大川目	小規模農家の支援策をどのように考えていますか。担い手がいらないと言いますが、担い手となれる人間はどこにでもいます。しかし、農家では生活ができないため、担い手不足となっているのではないのでしょうか。	農業所得の向上に向け、農業経営にかかる相談やセミナーの開催など、関係機関と連携し実施しているほか、農家ごとの経営改善計画の策定支援も実施しております。 また、低コスト化などを図れることから、集落営農の取り組みも支援しております。 それぞれの農家における営農類型や農業所得の目標額に応じて、計画的な支援内容の検討が必要なことから、個別に相談等を対応してまいります。	農林水産部	農政課	意見	E
47	大川目	大川目地区環境資源保全維持協議会のことで、市に相談に行っても気分が悪くなる対応です。若い市職員に聞いても把握していない部分があるので指導してほしいです。 また、協議会の決算書などの中身を確認したことがありますか。	国の事業制度が変わる中で、説明が伝わらない部分があったかと思われることから、より丁寧に対応したいと考えています。 また、年度末に活動の実施状況の確認と支出状況の確認を行っています。	農林水産部	農政課	要望	E
48	大川目	ここ数年、異常気象によって全国各地で大きな災害が続いています。当市の防災マップを見ると土砂流出区域が設定されています。治山治水については振興局、市から整備いただいています。20～30年経過すると土砂で埋まって効力を発揮できない砂防(治山?)ダムも見受けられます。振興局と一緒にダムを調査いただき、危険な箇所については嵩上げなどの対策を検討してほしいと思います。	治山ダムの件については、崩落の危険度が高いと判断した箇所や、地元からの要望が挙げられた箇所について振興局林務部へ治山事業としての施行申請を行っております。 治山ダムは市内複数の箇所に点在しており、県・市におきましても全てを常に監視し続けるのは困難でありますことから、危険だと思われる箇所等を発見されましたら、現地調査等を行いますので振興局林務部又は市林業水産課までご連絡くださるようお願いいたします。	農林水産部・建設部	林業水産課・土木課	要望	B
49	大川目	野球場の建設についてです。 総合運動公園、特に野球場の早期建設が望まれますが、9月議会で建設地を早急に検討したいという話がありました。 建設地は、小・中・高校生が自転車で行ける平場で、やませの影響が少ない場所がいいと思います。大川目地区も有力な候補地になると思いますが、総合運動公園、野球場についての考えを聞かせてください。	新野球場の建設については、総合運動公園構想の策定により、必要な施設や建設場所の選定を進めてまいります。	教育委員会	社会体育課	質問	B
50	大川目	以前、野球場について教育長に陳情しましたが、その時は既に南田地区が決定したような状況でした。再度、陳情をすべきかどうかお伺いいたします。	新野球場の建設については、総合運動公園構想の策定により、必要な施設や建設場所の選定を進めてまいります。	教育委員会	社会体育課	質問	B
51	大川目	市道認定には幅員4m以上などの認定基準が複数あります。片方が市道に接道している場合には、基準を満たさなくてもその市道の延長として認めていただきたいです。	市道路線の認定につきましては、「道路認定基準要綱」を定め、その要綱に基づいて認定事務を行っているところであります。 認定道路は、一般車両や緊急車両が安全かつ円滑に通行できるよう幅員が4m以上であることなど、一定の要件を満たした場合としておりますので、ご了承願います。	建設部	土木課	要望	C

No.	地区	提言等	取組状況	部	課	提言区分	取組レベル
52	大川目	森中の交差点から雨水排水路がありますが、これは圃場整備によって久慈土地改良区が関係なくなりました。市でやるという姿勢を持っていただきたいです。	森中の排水路整備についてであります。市では、水害から市民の生命財産を守るため、現在、普通河川などの整備を進めているところで、用水路の廃線水路までは、整備が行きとどかない状況であることから、地元の協力を得ながら適切に管理してまいりたいと考えております。	建設部	土木課	要望	B
53	大川目	森のトレー問題につきましては、関係者が亡くなりました。5,300万円を市で立て替えておいて、回収できる見込みがあるのかお聞きます。	森のトレー事案につきましては、岩手県及び顧問弁護士と協議を重ねながら、森のトレー組合に対して毎月請求を行うなど、債権回収へ向けた取り組みを行ってきたところです。今後におきましては、法的手段の検討も含め、引き続き岩手県及び弁護士と協議を重ねながら事態の早期決着に努めてまいります。	農林水産部	林業水産課	質問	E
54	大川目	子育ての件ですが、女性が家庭・子育てと仕事を両立させるのは不可能だと考えます。人口減少の観点からも無理でないのか考えを教えてください。	仕事と子育ての両立が図られるように、さまざまな子育て支援事業に取り組んでいます。今年度は、宇部学童保育所や病児保育室の開設に向けた支援等を行ったところであります。近年、女性の社会参画等により共働き家庭が増えている中で、子育て支援の充実を図ることが少子化対策にとって重要なものと捉えております。今後とも、保育サービスの充実や放課後児童クラブの設置推進を図るなど、働きながらも子どもを安心して産み育てることができる環境づくりに努めてまいりたいと考えておりますのでご理解願います。	健康福祉部	子育て支援課	質問	B
55	大川目	仲小路の市道三日町線のようなL型側溝、ブロックとか足を取られる要因が多数存在する道路はどこを見てもありません。	市道の整備についてであります。他の市道等の状況、予算を勘案しながら、順次整備していきたいと考えております。また、仲小路線については、10月に砂利や切削材で補修したところであります。	建設部	土木課	要望	B
56	大川目	生出町の赤線、青線の問題です。おそらく県から市に移管されていると思うのですが、この青線は出口がないため、今は私有地を仕方なく流しているような状況です。調査をしてきちんとすべきだろうと考えます。	ご提言のありました青線の出口は、現在、民有地の水路に接続されておりますので、経緯などを調査いたします。	建設部	土木課	意見	C
57	大川目	公共下水道の整備計画ですが、大川目はいつ頃になるでしょうか。	公共下水道全体計画には入っていますが、事業計画に大川目地区は含まれておりません。来年度から、人口減少や厳しい財政事情を踏まえ、市の汚水処理計画の見直しを進めるところであり、住民の意向を把握しながら計画を策定してまいります。	建設部	下水道課	質問	E

No.	地区	提言等	取組状況	部	課	提言区分	取組レベル
58	大川目	<p>国の教育改革があるわけですが、教育委員会制度のあり方について、思い切った改革があるのかお伺いします。</p>	<p>平成27年4月から「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」の改正法が施行されることに伴い、教育委員会制度が一部変更となります。大きな変更点は、次の3点になります。 なお、教育委員長と教育長の一本化に切替は、現教育長の任期が満了等し、次の教育長を選任する時になります。</p> <p>1)総合教育会議の実施 首長が公の場で教育施策について議論する場であり、首長と教育委員会が協議・調整し、両者が方向性を共有することを目的とする</p> <p>2)教育大綱の策定 首長が策定するもので、地方公共団体としての教育施策に関する方向性を明確化するもの</p> <p>3)教育委員長と教育長の一本化 教育委員会の代表者としての教育委員長と事務局の指揮監督者としての教育長を一本化することにより、教育委員会の責任者を明確化するもの</p>	教育委員会	総務学事課	質問	E
59	大川目	<p>地域の状況ですが、青年会活動は皆無で、婦人会活動というのもし少ないです。その中で頑張っているのが老人クラブだと捉えています。年金生活の会員たちが会費を出し合って地域づくりを担っているという実態をもっと評価していただきたいです。 私の地域の老人クラブでは、月額100円の会費を出し合って42,000円程度の会費収入があります。市からは30,000円の補助金をいただいておりますが、「市老連」に年額13,000円の会費を支出、さらに「大川目町老連」に会費10,000円を支出。30,000円の助成金に対して23,000円もの会費を別団体へ支払っている状況です。そういう状況の中で、老人クラブに対しての助成金の増額についての検討をお願いします。</p>	<p>老人クラブ補助金の拡大につきましては、本年度から老人クラブ補助金の財源の一部であります県補助金の積算単価が減額されていることに加え、現在の当市の財政等が厳しい状況であることから、今後の検討課題とさせていただきます。</p>	健康福祉部	社会福祉課	要望	C
60	大川目	<p>「あまちゃん」の放送で全国から注目が集まっている中で、今後の交流人口拡大に向けた具体的な施策があるのか、取り組みをどのように考えているのかお聞かせください。</p>	<p>移住定住につきましては、移住希望者の目線で、支援策を講じる必要があると考えます。そのために、丁寧で分かりやすいワンストップ窓口等の体制強化に努めると同時に魅力ある久慈市のまちづくりに努めます。 体験型観光につきましては、学校単位の教育旅行のみならず、一般団体客も含め、久慈市の体験型観光による交流人口の拡大に引き続き努めます。</p>	産業振興部	交流促進課	質問	E
61	大川目	<p>定住促進について、これまで呼びかけや実績があるのかお聞かせください。人口減少対策に大きな可能性があるかと思っております。</p>	<p>これまで、首都圏で行われている移住定住促進のためのイベントに出展しています。平成22年度から平成25年度までの4年間の実績としては、4家族7人が久慈市に移住。問い合わせは45件となっています。 しかし、まだまだ少ないと考えていますので、他地域と差別化を図った制度設計に取り組んでまいります。</p>	産業振興部	交流促進課	質問	E

No.	地区	提言等	取組状況	部	課	提言区分	取組レベル
62	河北	新しい総合計画が平成28年からの策定予定で、現在は平成26年なので約2年のずれがありますが、計画を作るための時間なのでしょうか。	現在の久慈市総合計画の期間は、平成18年度から27年度までの10力年です。次期の計画については、26年度末から27年度にかけて策定に取り組み、平成28年度から10力年の計画期間とするものであります。 よって、計画期間に空白が生じることはありません。	総合政策部	政策推進課	質問	E
63	河北	新計画を策定するまでの間は、前市長時代のものを継続するということでしょうか。	市長公約に掲げた政治的な判断で事業を遂行する視点も重要であります。他方、市長の交代に関わらず、行政運営を組織として一貫性を持って継続していく「行政の継続」の視点も大切に取り組みなければなりません。 次期計画を策定するにあたりましては、多くの市民の方々からさまざまな意見を聞かせていただき、より良い計画となるよう進めてまいります。	総合政策部	政策推進課	質問	E
64	河北	具体的に遠藤新市長と前市長の方針の違いや、平成28年までの間に何を修正していくのかをお聞かせください。	市長の就任にあたり、選挙公約に掲げた項目を着実に実施してまいります。公約では、市政の刷新を掲げたところではありますが、「行政の継続」の視点もありますので、全てを見直すものではありませんが、行政運営の大原則である「最小限の経費で最大限の効果」を生み出すため、より効率的で効果的な市政運営に努めてまいります。 市長選挙では、市政の刷新を公約に掲げておりますことから、先例にとらわれることなく、市民目線に立った事務の執行を指示しているところでありますので、次期総合計画の策定にあたりましても、その視点を大切に進めてまいります。	総合政策部	政策推進課	質問	E
65	河北	取り壊し後の新野球場の建設場所、候補地などの予定を教えてください。	新野球場の建設については、総合運動公園構想の策定により、必要な施設や建設場所の選定を進めてまいります。	教育委員会	社会体育課	質問	B
66	河北	例えば、プロ野球のキャンプ地にするためにドーム球場のようなものを作り、相手側からも経済的な支援をもらうなどの施策はとれないでしょうか。すると、ドーム球場で全てのスポーツやコンサートができるようになります。	新野球場の建設については、総合運動公園構想の策定により、必要な施設や建設場所の選定を進めてまいります。	教育委員会	社会体育課	要望	E
67	河北	新しい野球場ですが、プロ野球と提携できれば予算も出してもらえないのでは。すると宿泊客が来る。現在も旅館も泊まれなくて大変です。先日も泊まれないから帰るという人もいました。宿泊客が来ればお金が地元で落ちます。そういう点も考えていただきたいと思います。	新野球場の建設については、総合運動公園構想の策定により、必要な施設や建設場所の選定を進めてまいります。	教育委員会	社会体育課	要望	E

No.	地区	提言等	取組状況	部	課	提言区分	取組レベル
68	河北	湊橋の取付道路の工事にあたり、避難場所や避難路を造る予定はないでしょうか。湊上には避難タワーを整備しますが、こちらにはありません。	<p>避難タワーについては、当面は今般の浸水区域内(河北地区では久慈湊・大崎地区)での事業実施が優先となりますので、新井田地区での避難タワー整備は困難な状況であると考えています。</p> <p>その代替策としましては、①既存の高層建物を活用した「避難ビルの指定」、②復興道路として整備中の三陸沿岸道路への「避難階段の設置」が有効であると捉えています。(以下で説明)</p> <p>復興道路は、現在の国道の両脇に新たに側道を整備する予定であり、その工事の進捗状況により、階段設置の時期が決定になりますが、市としては、新井田地区に仮の階段を設置するなど、早期の対策を国に働きかけていきますので、ご理解をお願いいたします。</p> <p>①避難ビルの指定 新井田・旭町地区には、県立久慈病院とその宿舎、北リアス病院等の高層建物があります。発災時には、実際に県立久慈病院に住民が避難した実績があることから、今後、避難ビル指定に向け、県や病院と協議をする必要があると考えています。</p> <p>②避難階段の設置 新井田地区の久慈ICの地点で約10～12mの高さ(北側12m、南側10m)があることから、緊急避難場所として有効であると考えています。 市では、国道へ上る避難階段の設置を国に働きかけたところであり、既に夏井町大崎地区の2カ所に設置されたところです。新井田地区への階段設置についても、4カ所への設置が予定されています。</p>	総務部	復興推進課	質問	E
69	河北	湊町14地割17～15の間ですが、水路が狭くて雨が降ると大変です。工事で立ち退きの人が動きます。工事に併せて大きな側溝を入れてほしいです。	当該箇所の側溝改修につきましては、県北広域振興局土木部が整備を進めている湊橋架替え工事と合わせて整備できないか、要望してまいりたいと考えております。	建設部	土木課	要望	C
70	河北	湊小学校前の堤防の嵩上げをする時に、排水ポンプを付けて欲しいです。土地が低くて水が溜るので、いつも消防の人に頼んでいる状態です。	雨水排水対策については、浸水被害戸数が多い地区から整備を進めているところであります。今後も下水道雨水排水計画に基づき、財政状況等を勘案しながら整備を進めてまいります。	建設部	下水道課	要望	C
71	河北	総合防災公園ですが、久慈市全体で考えた場合に必要ないと考えます。 源道から大崎まで幅員6mで山岸線の工事を進めていると思いますので、防災公園の大前提となっている道路が必要というのは無理があるのではないかと思います。 設計会社の話によると、100億近い見積もりが出たと。議会でも出していました。それを48億にした理由と、その責任を誰がとるのか。地すべり地帯であり90何億と見積もりしたものを市が勝手に減らしたのであれば問題です。 間違いなく久慈市のためにならない、必要ないものだと思いますので、今後検討をお願いします。	東日本大震災で津波浸水区域となり、今後も浸水区域となる湊町や夏井町大崎地区の方々の一時的避難場所や、浸水により不通となった国道395号の代替避難道路は必要でありますことから、最小限の平場と園内道路は整備し、久慈市の防災体制の強化を図ってまいります。 空なお、本公園の見直しに関しましては、広く市民の声を聞くとともに、久慈市全体での防災機能を備えた都市公園のあり方等を総合的に判断し、進めてまいります。	建設部	都市計画課	質問	E

No.	地区	提言等	取組状況	部	課	提言区分	取組レベル
72	河北	<p>総合防災公園ですが、緊急時に6本の道路があれば、自衛隊の戦車でも通ります。そういう部分を見ると、地すべりの危険のある場所を整備するのか。50億もの金があったらドームでも造ったほうが避難場所としても必要になるのではないかと。今のうちに見直して全体計画を考えたほうが賢明じゃないかと思えます。</p> <p>また、そういった議論の場を設けることも必要だと思います。</p>	<p>見直しの取り組みといたしまして、久慈市全体での防災機能を備えた都市公園のあり方等を整理する必要があり、その基本方針を「都市マスタープラン」や「緑の基本計画」の中で取りまとめ、併せて、総合防災公園の規模についても検討を進めているところです。</p>	建設部	都市計画課	質問	E
73	河北	<p>私は消防団をやっています。東日本大震災時は、製材所の材木で道路が通れないため、みんな山岸線を使っていました。消防団は交通の規制、誘導を行いました。山に道路を作ればという話もありましたので、防災公園の道路については良かったと思えました。</p> <p>最低でも道路を通して自衛隊や支援車両が自由に動けるように、久慈道路から防災公園にアクセスするような道路をつくり、支援車両は全部そこを通過して一般道を通らせないようにしてほしいです。</p> <p>歩いて避難する人はいません。注意報や警報が出ると、車で避難します。震災時は、避難する車が道路にあふれ、道路を横断できない状態でした。</p>	<p>湊町や夏井町大崎地区の皆さんが緊急的に避難できる平場は必要であることから、必要最小限の一時避難地となる平場と夏井地区と市街地を結ぶ避難道路となる園内道路を整備してまいります。</p>	建設部	都市計画課	質問	E
74	河北	<p>できれば消防団の屯所を避難タワーと一緒に整備してほしいです。震災時、屯所の2階に避難している人もいましたので、そのようになれば一番良いと考えます。</p>	<p>避難タワーについては、当面は一般の浸水区域内での事業実施を優先し、住宅被害が最も多かった久慈湊地区に1基整備しようと進めているところであり、平成27年度中の完成を目指しています。</p> <p>その建設事業費につきましては、既に国から配分を受けたところであり、屯所と一体的に整備する場合は事業費に不足が生じることから、困難であると考えています。</p>	総務部	復興推進課	要望	D
75	河北	<p>久慈湊の防波堤の工事が始まります。市営住宅のところの防波堤を撤去して、新たにつくると聞きました。</p> <p>整備する堤防は、現在の川底まで脚を出している構造のようですが、そのためには湊橋の河口側（海側）の工事になると、川幅がかなり狭くなるので、湊橋の草が生い茂っている右側を浚渫して、川の流れを変えたいのではないかと思います。そういった考えはないでしょうか。</p>	<p>管理者である県北広域振興局土木部に確認したところ、次のような回答がありましたのでお知らせします。</p> <p>一般的に、現状の河川断面で一定程度の洪水を安全に流下させることができないと判断される場合には、所定の河川断面を確保するため、河道を掘削するなどの対応が必要となってきます。</p> <p>久慈川の場合は、市営団地付近の左岸側の防潮堤の法面が川側に突出したとしても、一定程度の洪水を安全に流下させることができると考えています。</p> <p>なお、県では、河川パトロールを日常行っており、土砂が河道に堆積するなど一定程度の河川断面が確保されておらず、洪水により氾濫のおそれがあると判断される場合は、河道掘削を行うなどの適切な河川管理に努めています。</p>	建設部	林業水産課	質問	E

No.	地区	提言等	取組状況	部	課	提言区分	取組レベル
76	河北	河北地区の懇談会なのに、久慈湊地区の震災や復興だけの話ばかりで、子育てなどの話が出ません。久慈湊地区で復興の説明会をもっと密にやって、市政懇談会の場ではあまり出さないようにお願いしたいと思います。	地区割りのほか、開催の時間帯や周知方法なども含め、検討します。	総合政策部	まちづくり振興課	要望	B
77	河北	市職員の地域活動への参加者が1森にも満たない現状です。できれば地域活動に参加して、色んな意見を出して地域を活性化していけば、それが久慈市の活性化の1つになるとと思います。	市職員の地域活動の参加については、職員の自主性を尊重しながら、積極的な参加について呼びかけてまいります。	総合政策部	まちづくり振興課	意見	B
78	河北	良い市政はそのまま引き継ぎ、もっと細やかな、町内に寄り添った市政を期待したいと思います。例えば、もっと町内に色々なものを投げかけて、町内から上がってくる提案、アイデアを議論させるようなやり方。国では「地方創生」と総理もうたっているようですが、地方では町内創生、町内会創生も大事だと思います。例えば、下水が壊れた、道路が冠水しやすい等、行政にお願いしなければならぬものは許される範囲、予算の範囲でやっていただきたいです。また、下水や道路のちょっとした部分は町内会でもやれると思います。それを市の担当者と綿密に相談し合っ、やれるのであれば材料と道具を借りてやっているところもあると思います。町内を活性化させるには、私たちにも責任があります。こんな選択肢がありますが、皆さんの町内ではどう考えますか、というような投げかけをもっとして欲しいです。	これからの地域コミュニティのあり方の学習機会として、各地域で地域づくり活動の勉強会を実施します。また、地域の皆様のご意見や課題取組みをお伺いする機会を設けて、各地域に応じた住民協働の仕組みづくりを進めてまいります。	総合政策部	まちづくり振興課	要望	B
79	河北	市と町内との距離をもっと近くするためにも、市職員も町内会や消防団など地域に関わっていただきたい。そうすれば町内事情がストレートに伝わると思います。	市職員の町内会や消防団等の地域活動の参加については、職員の自主性を尊重しながら、積極的な参加について呼びかけてまいります。	総合政策部	まちづくり振興課	要望	B

No.	地区	提言等	取組状況	部	課	提言区分	取組レベル
80	河北	市会議員になられている人は、その報酬で充分なのか、副収入もあるかもしれません。例えば、若い人たちが市議員になりたくても、報酬だけでは子どもを1、2人育てていけるほどもらえない。暮らしていけないから立候補しようという気持ちになれないという声を聞いたことがあります。議員定数を減らして議員報酬を増やし、若い人たちが立候補できるような環境を考えてみてはどうでしょうか。	議員報酬の額等につきましては、市長の諮問機関である「久慈市特別職報酬等審議会」において審議を行うこととしております。 単に議員報酬の引き上げのみを行うことは、市民の皆さまから理解が得られないと考えております。議員定数や活動内容等と併せて議論を進め、報酬の引き上げが必要と判断される場合には、審議を行っていきたいと考えております。	総務部	総務課	意見	E
81	河北	都会で小学生や小さい子どもが被害に遭う犯罪が発生しているようです。久慈でも各町内会で交差点に立って見守りをしているようですが、弱者の命を守る対策も考えていただきたいと思っております。	毎年、4月に教育委員会から各学校へスクールガードの体制作りの依頼をしております。 また、久慈市の全小学校では、家庭や地域から募ったスクールガード組織により、学校毎に子どもの登下校の見守り体制を整備されている状況です。 下校時の注意喚起や不審者等の対応につきましても各学校に随時周知し、各地区の実態に応じた対応をお願いしているところです。 今後も学校、家庭、地域、行政が連携を図り、見守り体制の充実に取り組んでまいります。	教育委員会	学校指導課	要望	B
82	河北	門前から旭町にかけて介護施設が4カ所あります。いつでも入れると思っていたのですが、そのような状況になったら、病院からは10日で退院しなさいと、自宅に帰ると1人で何もできずに困りました。もう少し大きい施設があればいいと思います。 現在は、リハビリタウンくじに入れてもらいましたが、入る時は30人待ちでした。和光苑に2か月半、ショートステイの間は家を直すのに補助が出るけど、入所だと自宅に帰らないということか補助もありません。もう少し自由に人数が入れる施設が欲しいと思っています。	介護施設の整備につきましては、今年度、小規模特別養護老人ホーム(29床)の整備を進めております。 今後の施設整備につきましては、久慈広域連合で策定する第6期介護保険事業計画において、必要な施設の整備について要望してまいります。施設を整備することにより介護保険料に反映されるなどの影響があることから、久慈広域連合を構成する町村と協議しながら取り組んでまいります。	健康福祉部	介護支援課	要望	B
83	河北	市長が立候補する時、後援会が作成した要望の紙に私がお願いした「高齢者健康増進のため、公共施設等の利活用を促進してほしい」ということが書いてあります。 温水プールに通っていますが、その使用料が他と比べて非常に高いです。お子さんをもった若いお母さんや他から来た方々に聞くと、都会から来た方ほど、久慈は高いとおっしゃいます。洋野町の方に聞くと洋野町は1回の使用料は300円、盛岡は400円だそうです。 また、昼中はほとんど誰もいません。教室があれば午前中はおばさんたち、その後に子どもたちが来るまでの12時～3時はガランガラン。無料だと何十人もウォーキングなどに来るそうです。それが終わるとスパッと来ないというのが現状です。 リーズナブルな料金にして皆さんが気楽に行けるようにしてほしいです。	施設の運営に要する費用は、利用者が応分の負担をすることが原則ではありますが、せっかく整備した施設の利用率が低迷している状態であれば、施設の整備目的が達せられていないこととなってしまいます。 少子高齢化が進む中、健康寿命の延伸など「健康づくり」の取り組みが非常に重要となってきておりますので、福祉の村に限らず久慈市の施設全体について、どのような方策が最も効果を上げることができるのか、検討を進めていかなければならないと考えております。	健康福祉部	社会福祉課	要望	B

No.	地区	提言等	取組状況	部	課	提言区分	取組レベル
84	河北	<p>公共施設、体育館の使用料300円も高いと思います。温水プールと合わせて一日800円。通うと結構な金額になります。現在、安定した収入のある人はなんでもないとありますが、65歳過ぎて安い年金生活をしている、いろいろやりたい人にとっては非常に重くのしかかる料金だと思います。皆さんがもっと簡単に行けるような料金にしてください。</p>	<p>市民体育館の個人利用料についてですが、12月から3月までの間、冬期の健康づくりを促進するため、通常310円(一般)から100円に設定しました。</p> <p>また、施設の運営に要する費用は、利用者が応分の負担をすることが原則となっています。しかし、せっかく整備した施設の利用率が低迷している状態では、施設の整備目的が達せられないこととなります。</p> <p>少子高齢化が進む中、健康寿命の延伸など「健康づくり」の取り組みが非常に重要となってきております。福祉の村に限らず、久慈市の施設全体について、どのような方策が最も効果を上げることができるのか、検討を進めなければならないと考えております。</p>	教育・福祉・総務	社体・社福・財政	要望	B
85	河北	<p>体育館や社会福祉協議会の中にあるジムがポイント制になっています。10回行くと次は無料。あんな馬鹿なこと何故するのかと思います。そんなくだらないことをやるなら、料金を下げてもっと利用してもらい方にしてください。</p>	<p>市民体育館の個人利用料についてですが、12月から3月までの間、冬期の健康づくりを促進するため、通常310円(一般)から100円に設定しました。</p> <p>また、施設の運営に要する費用は、利用者が応分の負担をすることが原則となっています。しかし、せっかく整備した施設の利用率が低迷している状態では、施設の整備目的が達せられないこととなります。</p> <p>少子高齢化が進む中、健康寿命の延伸など「健康づくり」の取り組みが非常に重要となってきております。福祉の村に限らず、久慈市の施設全体について、どのような方策が最も効果を上げることができるのか、検討を進めなければならないと考えております。</p>	教育・福祉・総務	社体・社福・財政	要望	B
86	河北	<p>行政連絡区長ですが、もっと行政の手足となって動けるようなことを考えてはいかがでしょうか。広報や市からの資料を配布するのが大きな仕事と思っていますが、地区の苦情処理など、もう少し幅広く動けるような考えを進めたいかがでしょうか。</p>	<p>行政連絡区長の役割として、市民と行政を結ぶパイプ役を担っているほか、広報紙等の配布や各種調査等の取りまとめをお願いしています。</p> <p>これまででも、担当地域内で困ったことがある場合、市の担当課へ連絡いただいているほか、市で地域の実情などの情報を教えていただきたい場合などには、行政連絡区長へ問い合わせるなど、さまざまな活動をしていただいております。</p> <p>今後におきましても、市民と行政のパイプ役として、地域の課題解決と一緒に取り組んでまいります。</p>	市民生活部	生活環境課	意見	B
87	河北	<p>20~30年前、市役所の農政課、土木課に何回もお願いしていることです。自宅の小屋の脇に沢が流れていますが、地すべりで沢と小屋の間が4メートルになりました。60年間で自宅側に沢が3メートル寄ってきてるので、なんとかしてほしいです。</p> <p>以前、その沢に流出防止の砂防堰堤を2本つくってもらいましたが、もう満杯です。雨が降るときは、車が通れないくらいの土砂が出るので非常に心配です。</p>	<p>ご提言いただいた箇所が、土砂流出が多い、崩落の危険性が高いなどと判断される森林である場合、その対策として治山事業を実施できる可能性があります。</p> <p>治山事業は、市から振興局林務部へ施行申請を行っております。治山事業の申請が可能な箇所であるかなど現地調査を行いたいと思いますので、市林業水産課までご連絡くださるようお願いいたします。</p>	農林水産部	林業水産課	要望	B

No.	地区	提言等	取組状況	部	課	提言区分	取組レベル
88	河北	天神堂37地割、門前と天神堂の境、久慈東高校から栄町に向かった市道ですが、雨が降るたびに水路があふれ、通行止めになります。通学路なのに生徒が通れない状況です。昨年の夏、地権者に説明会を行ったようですが、今後の予定を教えてください。	市道沢山通り線の整備は、雨水排水対策と、道路の拡幅工事を同時に行う計画です。今年度は、栄町側から一部工事を着手いたします。	建設部	土木課	質問	B
89	河北	天神堂の水路ですが、農業をやめた人が増えて放置されています。水路に2~3分の草が生えて水が流れず、道路にあふれてきます。数日前の台風の雨でも住宅の玄関まで水があがるような状況です。早急に考えていただきたいです。	ご指摘の水路は、久慈市土地改良区の管理となっています。改良区では、今まで農業者や町内会等の協力により保全管理を実施してきたのが実情です。しかしながら、水田の減少や作業者の高齢化等により適正な維持管理ができない状態となっています。このような問題を考慮し、岩手県では、水路の維持管理を町内会や企業等に管理してもらうアドプト活動協定の締結を推奨しています。改良区に対して、積極的な導入の検討を働きかけていきたいと考えています。	農林水産部	農政課	要望	E
90	河北	天神堂は新興住宅地として宅地造成が進んでいますが、開発行為の申請が不要な3,000平方メートル以下で造成するため、側溝がありません。完成して販売した後、雨水等の関係で町内が大変困ります。宅地開発する場合には、町内の意見を聞きながら許可してほしいです。単純に行政の図面だけでの判断はやめてほしいと思います。	いわゆるミニ開発と呼ばれる3,000平方メートル未満の宅地造成は、開発許可を要しないことから、法規制の対象外であり、市としても苦慮しているところでもあります。市といたしましては、下水道(雨水)計画などに合わせてもらうように、事業者に対し今後とも引き続きお願いをして参ります。	建設部	都市計画課	要望	D
91	長内	市政運営方針の資料の「まちづくり」という言葉ですが、地方に住む人間としては「中心市街地」のことしか認識できませんので、「まちづくり」という言葉にはあいまいさがあります。言葉の選択は行政の中では重要だと考えます。文言の変更をした方が良く感じますがいかがでしょうか。	ここで用いた「まち」とは「中心市街地」など場所を示す「街」ではなく、ハード事業やソフト事業など市行政の活動全般を表現したものでありますので、ご理解をお願いします。	総合政策部	政策推進課	意見	E
92	長内	駅前開発に関するアンケートを全世帯に実施したわけですが、その結果などが伝わってきますが本当かわかりません。現在の状況や、今後の方針を教えてください。人から伝わってくる話で誤解している方も多数いると思います。	アンケート調査の結果につきましては、市のホームページ(http://www.city.kuji.iwate.jp/index/sosiki-list/index_sosiki_25.html)に掲載しておりますので、そちらをご覧ください。また、ホームページをご覧になれない人は、印刷したものを市役所及び各支所に配置しておりますので、そちらをご覧くださいませようお願いします。 今後の方針につきましては、にぎわいを創出するための整備計画策定に向け、住民・事業者・消費者の視点からの幅広い意見を集約するため、地域や商店街、市民の皆様などと議論を深めます。また、必要な財源につきましては、既存の国庫補助事業に加え、国に対する新たな制度の提案やPFI等の民間資金活用も視野に入れ、新たな計画を作成してまいります。	産業振興部	中活室	質問	E

No.	地区	提言等	取組状況	部	課	提言区分	取組レベル
93	長内	市民協働事業で念願の側溝敷設行いましたが、予算の上限が50万円ということで予定していた10mが残ってしまいました。上限で頭打ちではなく柔軟な対応ができないでしょうか。	市民協働道路維持補修事業に参加いただきありがとうございます。この事業を希望する地域が多くあるため、各地域とも1箇所50万円の予算内とし、完成しない場合は数年に分けて実施いただいております。残った部分については、再度申請いただきますようご理解願います。	建設部	土木課	要望	C
94	長内	まちづくりの話です。ユニクロやコンビニの話もありますが、地元の小売店ではかかないませんし、売り上げは本社に行き、地元には落ちないと思います。近くの小売店が無くなれば大変苦勞することになりますので、買い物弱者に対して地域の小売店が自宅まで届けるようなサービスをやってくれないかと考えています。	高齢者などの買い物弱者への支援につきましては、各市町村によりさまざまな取り組みが行われています。本市では、平成26年度から全ての市民バスの路線が長内地区のショッピングセンターを経由するように設定しました。都市部では、コンビニエンスストア等で宅配サービスを行っているところもありますので、他市の状況等も参考にしながら研究してまいります。	健康福祉部	社会福祉課	要望	C
95	長内	広美町海岸線の進捗状況をお伺いします。	現在、用地交渉などの用地補償事務を行っています。また、本地区は、降雨時の排水状況が非常に悪いことから、その雨水排水工事の一部を先行して発注しました。空今後の予定としまして、来年度も一部の用地補償事務を行います。順次工事を進め、平成29年度の工事完成を目指しております。	建設部	都市計画課	質問	E
96	長内	長内地区土地区画整理事業により縛りがかかっていたものが解除され、新たな都市計画を期待していますが、今後の計画を教えてください。	今後におきましては、各町内会などと協議しながら、通常の道路・下水道等の整備事業の導入について検討を進めてまいります。	建設部	都市計画課	質問	E
97	長内	長内地区に避難道路（長小通り2号線）が新設されましたが、西側がダム状態になっていて、その流末の排水が機能していない状況です。NTTの近くの横田さん宅がアップアップになってしまっています。中長内だけの問題ではなく、下長内、上長内の方から流れてきて溜まっている状態です。流末から根本的な排水整備、下水道として雨水排水整備を行ってほしいです。	避難道路と接続となる都市計画道路事業により、雨水排水路の整備を進めているところです。完成後の浸水被害状況や財政状況等を勘案しながら、下水道雨水排水計画に基づき、整備を進めてまいります。	建設部	下水道課	要望	B
98	長内	広美町海岸線です。私も地権者で協力していますが、側溝と抱き合わせと条件を提示していたところ、そういった計画はありませんと担当者から言われました。柵は入れるが側溝の計画はありませんと切って捨てられました。同じ課の中でも連携を取りながら協力して進めてほしいと思います。	広美町海岸線道路整備事業に関わり、地域の問題に関する要望はさまざまあります。要望に対応できない部分については、関係する部署と連携を図りながら可能な限り対応してまいります。	建設部	都市計画課	要望	B
99	長内	5月22日に市長に提出した要望書についてです。6月の定例会でも、木ノ下先生から質問があったと思いますが、田高のポンプ場整備の進行状況を教えてください。	雨水排水対策については、浸水被害戸数が多い地区から整備を進めているところです。今後も財政状況等を勘案しながら、下水道雨水排水計画に基づき、整備を進めてまいります。	建設部	下水道課	質問	E

No.	地区	提言等	取組状況	部	課	提言区分	取組レベル
100	長内	4月23日に田高第7～8地割の赤線に砂利を敷いていただきましたが、側溝がありません。要望をしましたが進まないのので整備してほしいです。	市が側溝等を整備する道路は、市道認定した路線になりますが、当該箇所は法定外公共物(赤線)となっています。 市道や法定外公共物(赤線)を対象とした市が管理する道路については、平成18年度から行政と地域住民との協働作業による「市民協働道路維持補修事業」で、地域住民の方々から整備していただいております。本事業の導入について、地域でご検討いただきたいと思います。	建設部	土木課	要望	E
101	長内	赤線に関連してですが、側溝の敷設について現場に来てくれた担当者が、「私の担当だよ」とおっしゃっていました。赤線か、市道か私道かというのは、本日、図面を持ち合わせておりませんので真偽のほどはわかりませんが、砂利はやってもらっているところですので、市の方でその場所を確かめていただければと思います。	市が側溝等を整備する道路は、市道認定した路線になりますが、当該箇所は法定外公共物(赤線)となっています。 市道や法定外公共物(赤線)を対象とした市が管理する道路については、平成18年度から行政と地域住民との協働作業による「市民協働道路維持補修事業」で、地域住民の方々から整備していただいております。本事業の導入について、地域でご検討いただきたいと思います。	建設部	土木課	要望	E
102	長内	区画整理事業の廃止にあたり、地元とどのような協議を行いましたか。上長内から田高に橋を整備する構想の内容も含めて教えてください。	平成22年から各町内会と今後の地区の整備について相談を続けてきたところ、事業区域に関わる全町内会から廃止してほしいという要望書を提出いただきました。これを受けて、諸手続きを進め、9月に都市計画決定を廃止したところです。 田高へ橋を架ける路線につきましては、新街橋が木橋であることから整備が必要と考えております。県北広域振興局に対して、久慈岩泉線を切り替え、国道281号と広美町海岸線につなげる構想を要望してまいります。	建設部	都市計画課	質問	E
103	長内	九戸ICの名称を「久慈・九戸IC」に変更できないか検討してください。あまちゃん効果もあり、全国から人が集まっている状況です。幾分でも「久慈」という名称を出していくべきと考えます。 県議の先生から、県知事に問い合わせ、関係各所から話を伺ったところ、名称変更には2億円かかるというところではございましたが、重点要望事項として要望していただけないかということです。	九戸ICは、当市への最寄りICでありますことから、久慈が名称に加えられることで、観光振興や地域活性化への効果が大きいものと捉えております。 具体的な要望先や要望の方法について研究するとともに、関係機関と協議してまいります。	総合政策部	政策推進課	要望	E
104	長内	小久慈の市民プールの活用についてですが、1回ごとに住所と名前を書かせられて非常に不愉快でした。全国を見ても体育施設を使用するのに住所と名前を記載させる例は聞いたことがありません。以前、やめるように話をした時は「善処します」という回答でした。それを踏まえて、先日行ってみたら何も変わっていませんでした。	事故防止のため、利用者の住所・氏名や利用時間を申請いただいているようですが、過度の負担がかからないよう簡素化してまいります。	教育委員会	社会体育課	意見	B
105	長内	体育施設の使用について、条例で夜10時までと制定されているようで、誰も使用していないのに電気が点いている例が散見されます。これも見直すべきではないでしょうか。体育協会では条例で定められているため、やらなければならないと頑なに考えているようです。	指定管理者において、できる限り節電に努めておりますが、利用者が退館後の見回り等で部分点灯する場合があります。 今後は、誤解のないよう取り組んでまいります。	教育委員会	社会体育課	要望	E

No.	地区	提言等	取組状況	部	課	提言区分	取組レベル
106	長内	市長は自分限りの多選自粛条例を謳っていますが、前部長が民間企業へ天下りしている例があるようです。このようなことは、国に倣って規制を設けるべきではないでしょうか。	当市では、退職する職員への民間企業へのあっせん等は一切行っておりません。 また、各公共施設の嘱託館長等についても、一般公募を行っている状況です。	総務部	総務課	意見	E
107	長内	現在、市で販売している都市計画図は古いものです。区画整理も廃止しましたので、新しい久慈市の都市計画図を作ってください。	現在、都市計画道路網の見直し、都市計画マスタープラン等の見直しを進めています。 見直し後の計画・都市施設等が反映された地図として時機をとらえて更新したいと考えております。	建設部	都市計画課	要望	C
108	長内	元木沢の公民館が津波で水没して復旧しました。その後、避難所が今年の9月10日に完成して1カ月経過しますが、町内に対して活用を話し合う場の案内がありません。早く町内会で活用できるようにしてください。	新しく設置しました津波避難施設ですが、11月12日に地元町内会を対象に今後の運用方法等について説明会を行いました。 早期に活用できるよう具体的な利用方法について、協議させてさせていただきたいと考えております。	総務部	消防防災課	要望	A
109	長内	諏訪下の8mの防潮堤についてです。津波襲来時にはこの防護施設があったため、元木沢地区の被害が軽減されたと思っています。現在の嵩上げ工事の早期完成を、久慈川河川堤防も含めて県へ要望してください。	諏訪下防潮堤で約70cm、久慈川河川堤防で約1mのかさ上げ工事が、県によって鋭意進められています。 また、湾口防波堤につきましては、平成40年度の完成を目指して、国が工事を進めています。これら施設の多重防御によって、最大クラスの津波が襲来した場合、越水をほぼ防ぐことが可能になるとのシミュレーション結果があることから、国・県には引き続き、早期完成を要望してまいります。	総務部	復興推進課	要望	A
110	長内	久慈市に占める長内町の人口は24%あります。それらの要望を反映し、雨水排水対策のための水路を早期に整備してほしいです。	雨水排水対策については、浸水被害戸数が多い地区から整備を進めているところであります。今後も下水道雨水排水計画に基づき、財政状況等を勘案しながら整備を進めてまいります。	建設部	下水道課	要望	C
111	長内	小屋畑川の堆積物が溜まって、洪水の時には道路に氾濫してしまいます。早期の除去を希望します。	小屋畑川の堆積土砂について、河川管理者である県北広域振興局土木部から次のように伺っています。 「県管理河川は定期的に河川パトロールを実施しながら、土砂の堆積状況等を継続的に調査しているところです。今後、河川管理上支障となる懸念が生じた際には、優先順位等を勘案しながら、速やかに撤去等適切な対策を講じてまいります」 市といたしましても、堆積土砂の撤去をはじめ、県管理河川の適正な管理について、要望してまいりたいと考えております。	建設部	土木課	要望	C

No.	地区	提言等	取組状況	部	課	提言区分	取組レベル
112	長内	<p>長内公民館と中央公民館を使用しています。月曜日は休館日で、使用申請等が行えません。しかし、先日、近所を通った際に事務室に職員がいることを確認できました。土・日は開館日なので、使用申請の提出に伺ったところ、留守番しかおらず申請を受け付けてもらえません。</p> <p>職員の勤務と休館日との兼ね合いを調整できないでしょうか。民間施設のように、職員が交代で出勤し、施設を毎日使用できる体制を望みます。</p>	<p>公民館の管理運営については、市民の皆さんにご協力いただき、運営しているところであります。</p> <p>ご提言いただきました現状については、公民館の連絡会等で検討しているところであり、利用申請については土・日等受理できるよう改善し、後日許可書を発行するようしてまいります。</p> <p>なお、実施にあたっては利用の公正化を図るため、市民の皆さんへ一定の周知期間が必要と考えておりますので、新年度4月以降の実施になることについてご理解をお願いします。</p> <p>また、休館日の対応についても、人員及び勤務体制を含め、さらに検討するとともに、地域全域に係る行事等については臨時開館等柔軟な対応を考えてまいります。</p>	教育委員会	社会文化課	要望	B
113	長内	<p>子どもが安全に通学するためにいろいろ対策していると思いますが、具体的な取り組みを教えてください。</p>	<p>毎年、4月に教育委員会から各学校へスクールガードの体制作りの依頼をしております。</p> <p>また、久慈市の全小学校では、家庭や地域から募ったスクールガード組織により、学校毎に子どもの登下校の見守り体制を整備されている状況です。</p> <p>下校時の注意喚起や不審者等の対応につきましても、各学校に随時周知し、各地区の実態に応じた対応をお願いしているところです。</p> <p>今後も学校、家庭、地域、行政が連携を図り、見守り体制の充実に取り組んでまいります。</p>	教育委員会	学校指導課	質問	E
114	長内	<p>少子化対策として新たなチームで検討しているようですが、どのような位置づけや目標で、どの程度まで計画ができ上がっているのか教えてください。</p>	<p>少子化対策のプロジェクトチームは設置しておりませんが、少子化対策については、医療費助成事業の対象拡大、季節性インフルエンザ予防接種の乳幼児無料化、病児保育の充実、学童保育料の軽減ほか、各種対策に取り組んできたところであります。</p> <p>大きな課題の1つとして産科医不足があります。県内では出生率が高い当市ですが、出産を二戸まで行かなければならない方もたくさんいらっしゃいます。市内で安心して出産できる体制の整備にも積極的に取り組んでまいります。</p>	総合政策部	政策推進課	質問	E
115	長内	<p>現在、被災して東広美町にお世話になっていますが、玉の脇団地から旧水産高校へ抜ける避難道路の整備は、どこまで進んでいるのか教えてください。</p>	<p>玉の脇地区の避難道路は、用地交渉を進めている段階で、大筋で合意をいただいていることから、平成27年初めには、工事を発注する予定となっております。</p>	建設部	土木課	質問	E

No.	地区	提言等	取組状況	部	課	提言区分	取組レベル
116	宇部	次期久慈市総合計画の策定に、住民が参加する組織など審議会などの検討組織を考えていますか。	次期計画を策定するにあたり、各地域や各種団体、幅広い世代の方々からできるだけ多くの意見をいただける機会を用意させていただきます。そこに、市民の方々が積極的に参加していただき、ご意見をいただけると原案作りも充実いたします。 たくさんの声を集めて作った原案を審議会で協議していくことでより良い計画を作り上げることが出来るものと考えますのでご協力をお願いします。	総合政策部	政策推進課	質問	E
117	宇部	前に立てた計画が目標に対してどのくらい進捗しているかという結果をふまえないと、次の新しい計画も立たないと思います。あるいは、何が問題で目標が達成できなかったのか、その辺を検証しながら新しい計画をつくってほしいと思います。	現在の総合計画の検証をしっかりと行い、次期計画策定に反映させてまいりたいと考えております。	総合政策部	政策推進課	要望	E
118	宇部	少子高齢化ですが、宇部小学校の児童が71人で中学校が29人、小学校の生徒がそのまま中学校にあがれば5、6年はいくらか児童が増える状況ですが、宇部の場合、例えば野球をやりたい人がいても生徒が足りないため久慈中学校に行くなど、小学校の児童がそのまま宇部中学校に行かない状況です。市としての対策、一貫校のような考えはないですか。	小中一貫教育は、中学校に進学する際の部活動や授業の形態等の変化、いわゆる「中1ギャップ」を緩和する効果が期待されている一方、人間関係の固定化や教員免許の取扱いなどの課題もあります。 現在、国において小中一貫教育の制度化について検討がされていることから、この動向に注視するとともに、市で進めている公共施設等総合管理計画と併せて検討してまいります。	教育委員会	総務学事課	質問	E
119	宇部	例えば、補助金などを出して、学区内の中学校で子どもたちが好きなスポーツができる状況になればいいと考えています。	学校の部活動については、県大会以上に出場する場合、出場に要する経費に対し補助しています。 また、スポーツクラブ・スポーツ少年団については、県代表として東北大会以上に出場する場合、その経費に対して補助しています。 その他、地域振興コミュニティ振興事業の補助金ですが、スポーツ少年団等を支援する補助金は対象外となりますが、地域ぐるみでのスポーツを中心とした地域づくり活動については対象となります。詳しくはまちづくり振興課にご相談ください。	教育委員会	総務学事課	意見	B
120	宇部	宇部町にある三崎中もスポーツなどで優秀な成績を収めています。新人戦で、駅伝も剣道もバレーも県大会に行きます。野球は野田と合同で北上に行って優勝しました。そういう元気の子たちもいます。スポーツで活躍し、県大会に行くとなるとバス代などいろいろ経費がかかります。その遠征費を学区民で負担して集める方向で進んでいますが、市として援助はないのでしょうか。	宿泊費、交通費、参加料について一定の基準のもと、県大会以上の大会に補助を行っており、今後も引き続き支援して参りたいと考えております。	教育委員会	学校指導課	要望	B

No.	地区	提言等	取組状況	部	課	提言区分	取組レベル
121	宇部	子どもが少なくなってきたのは雇用の場がないというのも一つの原因だと思うのですが。例えば誘致企業などの考えはないのでしょうか。	雇用の場の拡大は、本市における重要課題の一つであります。特に、当地域は、現在整備中の復興道路の整備により、物流の効率化や東北自動車道からの交通量の流入など、企業の操業環境が向上するものと考えており、国・県等と連携を図りながら、多様な職種の誘致に向け積極的に取り組んでまいります。また、既立地企業における事業規模拡大につきましても、雇用拡大に貢献するものであり、双方向の関係を築きながら、適切な情報提供・支援を行ってまいります。	総合政策部	産業開発課	質問	B
122	宇部	三陸復興道路との関連で道路整備についてのお願いです。宇部中学校、田子沢に向かう市道付近に三陸沿岸道路が通りますが、宇部中学校の坂道、縦断・平面線形は現状でも厳しいです。そこにボックスカルバートが立ちはだかると、ますます交通に支障をきたします。復興道路ができてからでは改良もできなくなります。小中学生の通学路でもあるので、現状以上に改良する方向で整備していただきたいと思います。侍浜方面も見っていますが、復興道路にかかる市道がクランクやS字カーブで、とても車が通れるような道じゃないです。	宇部中学校に通じる市道と野平線と三陸沿岸道路との立体交差部分の市道の抜本的な改良は沿線住宅、地形等から困難な状況にありますが、歩道の設置による見通し確保など交通の安全を図るよう三陸国道事務所にて要請中であります。また、工事の内容等については、今後説明会等を開催して地域の皆様にお知らせするよう併せてお願いしてまいります。	建設部	土木課	要望	C
123	宇部	要望は聞くけど、現実に改良されていません。要望している内容や回答、交渉経過を市民に知らせてください。国道の管理者と市との協議内容を公開しないで、要望は聞くけど結果は現状維持でした、という形で今までずっときています。経過を市民に対して教えてください。	三陸沿岸道路の整備に伴う市道改良等につきましては、種々協議を進めていますが、協議未了の部分もありますことから現時点では、協議の全容を周知することが困難でありますので、ご理解をお願いします。ただし、特定の部分について、説明が可能な場合もありますので、直接市土木課へお問い合わせ願います。	建設部	土木課	要望	C
124	宇部	懇談会で何度も話はしていますが、館石から平沢に抜ける道路を整備してほしいです。太平洋側を通る台風の度に、大時化で小袖の道路は波をかぶる状況です。冬になると海が荒れて通れず、小袖の人もほとんど館石～大尻を通りますが、大尻の坂が凍っていて危険です。年に1回ほどバスの事故も起きています。	館石地区から平沢地区に通じる道路の整備につきましては、悪天候時に通行止めになる県道野田長内線の代替路線として、また、小袖・三崎・久喜地区等と市街地を結ぶ重要な路線として認識しております。しかしながら、この沿線は、筆界未定地が多いため、用地確保が困難な状況であることから、未改良となっております。当面は、現道の適切な維持管理に努めるとともに、ルート検討について進めてまいります。なお、大尻地区の坂については、凍結抑制剤散布や砂缶を設置しているところであり、今後におきましても、通行車両の安全を確保するよう努めてまいります。	建設部	土木課	要望	C
125	宇部	冬期間の除雪についてです。数年前から宇部支所に除雪機を1台置いてありますが、もっと有効に活用していただきたいです。早朝の除雪が終わったら、パトロールして幅が狭い場所や圧雪の除去など、除雪機をフル活用して、我々が走りやすいようにしてください。	それぞれの除雪機械には、1名の運転手しか配置できない状況です。昨年のような大雪の場合は、運転手の休憩が必要なことから、連続しての除雪作業は難しい状況にあります。	建設部	土木課	要望	B

No.	地区	提言等	取組状況	部	課	提言区分	取組レベル
126	宇部	国道から三鉄の宇部駅への入口に案内標識を立てていただきたい。何もないので、他から来た人は宇部駅が分からず野田まで行ってしまったりするようです。	宇部駅への案内看板の設置については、三陸鉄道(株)や三陸国道事務所等の関係機関に協議し、検討してまいります。	総合政策部	まちづくり振興課	要望	B
127	宇部	マイマイガ対策ですが、来年度の当初予算に組んでいただける予定でしょうか。以前は補正が組めず、例えば防虫剤を要望しても町内会に2瓶しか届かない状況でした。今回は予想されていますから、できれば予算計上していただきたいと思います。	今年度も、町内会などでマイマイガを駆除する場合に、衛生班長・町内会長を通じて、噴霧器の貸し出しと薬剤の配布を行いました。新年度におきましても、できるだけ希望に添えるように検討します。	市民生活部	生活環境課	質問	B
128	宇部	観光の件です。色々あると思いますが、観光客が久慈に泊まれるようなシステムをもう少し考えていただけませんか。 三鉄を利用する団体旅行の添乗員に聞くと、団体で泊まれる宿泊場所がないので久慈に泊まる機会がないそうです。久慈でお金を落としてほしいと話すと、泊まる場所が無いから宮古の方に行ってしまうという話です。 例えば、漁家民泊など夏だとできると思います。また、ホテル業界に依頼して期間限定で団体観光用に充て、そこに補助金を出す。市に落ちるお金を考えれば、経済効果があるのではないかと思います。	平成26年2月より、インターネットを活用した一般観光客の民泊システムに取り組んでおります。 これは、一般観光客がインターネットのホームページから民泊予約ができるシステムとなっており、本市では、山形町2軒、侍浜町4軒の合計6軒の民泊家庭が登録しております。2月から11月末現在の実績としては、合計58名の一般旅行者の方が民泊しております。 今後は、多くの旅行者に利用していただくために、民泊家庭の登録軒数増加に取り組みます。	産業振興部	商工観光課・交流促進課	要望	B
129	宇部	お金をかけない宿泊の形として、テント村のやり方もあると思います。夏休み等を利用して、例えば親子で泊まれるようにするとかです。 大船渡は防災システムでテントを貸せるような状態になっています。碁石海岸のあたり。例えばそういった形で、泊まっていただくことを考えていただきたいです。	平成26年2月より、インターネットを活用した一般観光客の民泊システムに取り組んでおります。 これは、一般観光客がインターネットのホームページから民泊予約ができるシステムとなっており、本市では、山形町2軒、侍浜町4軒の合計6軒の民泊家庭が登録しております。2月から11月末現在の実績としては、合計58名の一般旅行者の方が民泊しております。 今後は、多くの旅行者に利用していただくために、民泊家庭の登録軒数増加に取り組みます。	産業振興部	商工観光課・交流促進課	要望	B
130	宇部	例えば、漁協を通して漁家の人たちに一定期間の民泊をお願いできるでしょうか。冬は無理だろうけど、夏ならそれなりに民泊を活用できるのではないかと思います。 宿泊料はとらないけれど、それに見合った謝礼をいただくなど、1日でも2日でも足を止めていただく方法を検討していただきたいです。	平成26年2月より、インターネットを活用した一般観光客の民泊システムに取り組んでおります。 これは、一般観光客がインターネットのホームページから民泊予約ができるシステムとなっており、本市では、山形町2軒、侍浜町4軒の合計6軒の民泊家庭が登録しております。2月から11月末現在の実績としては、合計58名の一般旅行者の方が民泊しております。 今後は、多くの旅行者に利用していただくために、民泊家庭の登録軒数増加に取り組みます。	産業振興部	商工観光課・交流促進課	要望	B

No.	地区	提言等	取組状況	部	課	提言区分	取組レベル
131	夏井	市政懇談会の目的やねらいを教えてください。	地域の活性化に向けた活動などを積極的に取り組んでいる団体や、市民の皆さんと懇談を行い、市政に対して建設的な意見や提言をいただく場として、毎年開催しています。	総合政策部	まちづくり振興課	質問	E
132	夏井	人口減は深刻な非常に問題です。久慈市全体の人口減少率を計算すると、夏井は市平均より減少率が大きいという数字が出ています。夏井の場合は「炭山道路」の整備を40～50年間放置したことによって、来年度の夏井の小学校の入学生がゼロという状態にまでなっています。今秋、議員さんの集まりがあり、地域づくりをもっと提案したらどうか、40年前に要求したものも全然動きがないのではないかと、という話が出ました。このような集まりをいつも開いて、話の糸口をつくってほしいと思います。	これからの地域コミュニティのあり方の学習機会として、各地域で地域づくり活動の勉強会を実施します。また、地域の皆様のご意見や課題取り組みをお伺いする機会を設けて、各地域にの実状に応じた地域づくりを皆様と共に考え、進めてまいります。	総合政策部	まちづくり振興課	意見	B
133	夏井	夏井には「炭山道路」の要望が実現せずに諦めた人が多いです。この道路が通っていたら、出て行った人たちも夏井にいたと思います。小中学校の校長にも「人間育成は数ではない、少数でも頑張ってください」と言っていますが、好きなクラブ活動をするために子どもがいなくなると、親も地域から当然いなくなります。なんとか考えて、我々も諦めないような力をつけさせてほしいと思います。	市の中心部から離れた郊外の地理的に不利な条件の地域は、人口減少傾向にあります。住み続けたいくなるよう地域づくりは、市の大きな課題であり、子育て、交通、地域コミュニティの形成、雇用等総合的な対策について考えてまいります。	総合政策部	まちづくり振興課	要望	B
134	夏井	国体の野球会場の辞退は、久慈にとって非常に印象が悪いです。また、今の施設を2年後には返すということですが、その後の野球場についての考を聞かしてください。	新野球場の建設については、総合運動公園構想の策定により、必要な施設や建設場所の選定を進めてまいります。	教育委員会	社会体育課	質問	B
135	夏井	例えば、県立病院の付近に八戸線や三陸鉄道の駅を設けると、近隣の人たちも病院を使いやすくなります。バスもあっちこっちを廻っている状態では久慈のイメージはいつまでも良くなりません。駅前開発より、みんなが使いやすい、やさしいまちにするべきだと思います。	三陸鉄道やJR八戸線の鉄道の駅が、県立久慈病院付近への新設・移設については、多くの財源や用地等が必要であると考えられます。通院等をはじめとした便利で維持・存続可能な総合的な公共交通について、検討してまいります。	総合政策部	まちづくり振興課	質問	C

No.	地区	提言等	取組状況	部	課	提言区分	取組レベル
136	夏井	人口減少問題は、市民が一番関心のあるものだと思います。対策本部や取り組みについての説明、今後の予定などをお願いします。	8月4日、市長、副市長、教育長及び各部長を構成員とする「久慈市人口問題対策本部」を設置したところです。この本部は、当市の人口問題に係る情報共有と課題解決策を全庁を挙げて取り組むために設置したもので、これまで会議を3回開催しております。 国、県の動きに注視しながら、本会議を主体とした効果的な施策の展開に努めてまいります。	総合政策部	政策推進課	質問	E
137	夏井	Iターン、Uターンや田舎志向の人も日本全国の中にいますが、東洋経済新報社の第21回「全国都市住みよさランキング」の中で、久慈市の順位は全国791都市中、508位。県内では北上市が300番台で1位です。順位を持ち上げていくと、人口減少問題の対策になるのではないかと思いますので検討をお願いします。	順位が低い要因のひとつには、PR不足があると考えます。 他地域と差別化を図った移住定住支援策の充実と受入態勢の整備、全国へのさらなる魅力発信、PRに努めます。 また、教育旅行受入態勢の整備として、受入地区を拡大し、より多くの学校を受入れできるよう努めます。	産業振興部	交流促進課	要望	B
138	夏井	平成40年に完成する湾口防波堤を防災機能だけではなく、海面の静穏域や観光面など色々なものにどういう風に結び付けていくのかということ、完成前の今から検討していけば有効活用できると思います。	湾口防波堤は、湾内に広大な静穏域を創出するものであり、漁業や観光業、エネルギー産業など、多様な分野への活用が期待されるものであります。 現在、県において「アワビかご養殖」「カキ養殖(シングルシード)」などの試験等を行っておりますほか、洋上風力発電などエネルギー分野への活用も視野に入れ検討しており、今後、さまざまな可能性を積極的に調査・研究してまいります。	総合政策部	産業開発課	意見	B
139	夏井	夏井の人が地元の家を建てない理由に、道路が悪いことがあります。堤防の道路や市道を早めに舗装してほしいです。	夏井町地区の道路整備についてであります。今年度から舗装の損傷が大きい、田沢橋から野中橋までの夏井川南側堤防の工事を、一部進めているところであります。 また、避難道路整備では、夏井町の大湊公葬地から長寿庵を經由して県立病院方面へアクセスする市道大崎本通り線などの整備を進めているところです。	建設部	土木課	要望	B
140	夏井	地域の高齢者の話です。夜中に道路を除雪した後も雪が振り続き、翌朝には再度の除雪が必要な状態だったので、市に連絡したところ、一度やったので行かないという返事だったそうです。もう少し検討していただきたいです。	昨年は、記録的な大雪のため、業者及び直営の車両をフル稼働させましたが、除雪作業に時間を要し、ご迷惑をおかけいたしました。 今後、降雪や道路状況に応じた車両の配置をするなど、適切な除雪に努めてまいります。	建設部	土木課	要望	B
141	夏井	昨年大雪では雪を捨てる場所がありませんでした。道路脇や庭先に押し付けても押し用がない事態でした。どこか雪捨て場を定めているのでしょうか。	雪捨て場につきましては、現在、検討中であります。 決定次第、広報などでお知らせいたします。	建設部	土木課	質問	B
142	夏井	道路の除雪は、市道と生活道のどちらを先実施しているのでしょうか。	市の除雪は、基本的に市道を除雪しております。 生活道等につきましては、道幅が狭く除雪車が入れないことから、地域住民の方々のご協力により、除雪をいただいている状況です。	建設部	土木課	要望	C

No.	地区	提言等	取組状況	部	課	提言区分	取組レベル
143	夏井	昨冬のことで、除雪中の運転手さんに、すぐ隣の市道の除雪をお願いしたら、私の管轄じゃないと断られました。できれば、どの道路をどの業者が担当するのかを町内会長などが把握していれば、それなりに連絡できますのでお願いしたいです。	お問い合わせをいただければ、担当業者をお知らせいたします。	建設部	土木課	要望	A
144	夏井	生活道の除雪をお願いするにはどうすればよいでしょうか。	市が除雪を行っている以外の赤線などの生活道につきましては、道幅が狭く除雪車が入れないことから、地域住民の方々のご協力により、除雪をしていただいている状況です。	建設部	土木課	質問	C
145	夏井	夏井7区のすぐ近くにある10数軒家並ぶ生活道の市道認定をお願いしましたが、市道の幅が確保できずに中断しています。除雪だけでもお願いできないでしょうか。 大崎も小さい機械で除雪しているので、すぐ隣の田沢の道路もついでに除雪をしてもらえれば助かります。	市が除雪を行っている以外の赤線などの生活道につきましては、道幅が狭く除雪車が入れないことから、地域住民の方々のご協力により、除雪をしていただいている状況です。	建設部	土木課	要望	C
146	夏井	津波の避難訓練を6月15日にやっていると思いますが、防災マップの浸水エリアと避難訓練を実施しているところと一致しているか疑問があります。想定区域のところは避難訓練するようお願いします。	ご提言の件につきましては、精査のうえ実施してまいります。	総務部	消防防災課	要望	B
147	夏井	土砂災害の避難訓練への取り組みについて教えてください。	これまで、大規模災害を想定し津波避難訓練を実施してきたところですが、近年、異常気象による災害が各地で発生しており、今後土砂災害等に対応した避難訓練につきましても実施してまいりたいと考えております。	総務部	消防防災課	質問	B
148	夏井	ペットの家族化が進み、ペットが入れない避難所には行きたくないという人も大勢いると思いますが、行政ではどのように考えていますか。 ペットについては、動物愛護協会では、場所を確保すれば自分たちで世話できる施設をすぐに配置するという制度があると思いますので、情報交換してみてください。	ペットは家族の一員という意識は一般的となってきたところであり、被災者の方の心のケア等を考えれば重要であると認識しております。 しかし、しつけや健康管理、フードの確保など飼い主に多くの責任が求められることや同行しての避難は動物アレルギー問題や泣き声など周囲に対する配慮にも努めなければならず、さまざまな課題があると考えております。 なお、(公財)日本動物愛護協会に確認したところ、ご提言ありました施設の補助制度はないということでありましたのでご了承願います。 今後、どういった対策ができるか研究してまいりたいと考えております。	総務部	消防防災課	質問	D

No.	地区	提言等	取組状況	部	課	提言区分	取組レベル
149	夏井	復興道路、八戸久慈自動車道に関わって、生活排水や沢水、道路からの排水の要望をしたいのですが、係などを教えてください。 水の流れ、流末が一番気にかかることです。多少の土砂等が含まれるので、スムーズに川に流してもらえるように、生活に影響のないような排水等を設けてほしいです。	復興道路の八戸久慈自動車道の整備に伴う道路等からの雨水排水による洗掘や浸水被害防止対策につきましては、現在、三陸国道事務所と協議中ではありますが、継続して被害防止対策の協議を進めてまいります。 なお、場所が特定できる場合は、直接市土木課へ情報提供をお願いします。	建設部	土木課	要望	C
150	侍浜	私たちが地域活動や産業振興をするうえで、若者がいないのが大きなネックになっていて、この先不安です。人口減少問題で、市が取り組んでいる具体策や具体的に動いているものがあれば教えてください。	これまで、1ターン・リターン事業や教育旅行の充実に取り組むなど交流人口の拡大に努めてきたところでありますが、町内会などコミュニティの維持が大きな課題となっております。 来年度事業では、人口減少対策事業に各部課等において新たな事業として取り組む検討を進めているところであり、その1つとして総務省の「地域おこし協力隊事業」の導入を検討しております。 将来に向けて、若者が地域に残りたいと思えるまちづくりを進めることが重要でありますことから、引き続き、検討を進めてまいります。	総合政策部	政策推進課	質問	E
151	侍浜	昔は都会志向で、特に高校卒業した人は都会に憧れて出ていきました。 私は、高校のPTAにも関わっています。17、18年頃に、子どもたちの意向を聴く機会を設けたときは、地元志向がかなり強かったです。その機会を逃すべきじゃなかったと今になって思います。 難しい問題だとは思いますが、ハローワークあるいは行政が主導的な関わりをもって企業の紹介なり募集の状況を強くアピールしていただけると、もう少し目の向け方が違ってくるのではないかと思います。	ご指摘のとおり、当地域は高卒の新卒者の県外志向が県外でも高い地域です。 地元就職希望者を増やしていくためには、高卒者が希望する職種を増やすことや、地元企業を知ってもらうこと、就職後の支援といった雇用対策に加えて、子育て支援やまちづくりなど総合的な対策が必要であると捉えております。 これらの対策を着実に進めるとともに、対策を広くPRして、若者地元流出を防ぎたいと考えております。	産業振興部	商工観光課	意見	B
152	侍浜	東日本大震災以降、漁港のテトラポットが崩落した場所があります。波が収まらず、船の係留ができない状態です。また、時化してくると、沖合に出ていけない、波が収まるまで何日も待たなければなりません。特に高齢化で漁業を営むのも大変厳しい状況です。9月頃、市長に要望してありますが、なんとか助けていただきたいです。	7月に調査を実施し、現地の状況を確認しておりますが、防波堤先端部の水中部の崩落の可能性があることから、対応可能な事業について検討しているところであります。	農林水産部	林業水産課	要望	B
153	侍浜	役所の中に「雇用の場の確保」「若者定着」「企業誘致」などの専門的なチームを立ち上げて、本気で立ち向かっていただきたいです。	現在、専門性、緊急性等を勘案しながら組織の見直しを行っております。	総務部	総務課	要望	B
154	侍浜	子どもが少ないというのは全国的な問題ですが、侍浜だけでも来年度の入学者は9人くらいです。学校までの距離が遠いので、スクールバスが必要だと思います。バスに乗せて安心・安全に学校に連れてきてもらえます。	スクールバス(タクシー)の運行は、学校統廃合により、通学する学校までの距離が遠くなった児童・生徒等を対象に通学支援を行っています。 侍浜地区でも、学校までの距離が遠い本波地区及び角柄地区の児童・生徒の登下校は、タクシーを利用した通学支援を行っているところであります。	教育委員会	総務学事課	意見	B

No.	地区	提言等	取組状況	部	課	提言区分	取組レベル
155	侍浜	健康寿命を延ばすため、高齢者が外で活動するような施策をどのように考えていますか。	市では、市内の老人クラブが行う健康づくりや生きがい活動などに対する補助や、一人暮らし高齢者のひきこもりなどを解消し住み慣れた地域で生きがいもち社会参加が図られるよう活動できる「ふれあいサロン事業」への支援など、高齢者の生きがい対策を行っています。 少子高齢化が進む中、健康上の問題で日常生活が制限されることなく生活できる期間である「健康寿命」の延伸など「健康づくり」の取り組みが非常に重要となってきております。 他地域で効果を上げている取組等を参考にしながら、より効果を発揮するような方策を探ってまいりたいと考えております。	健康福祉部	社会福祉課	質問	B
156	侍浜	子どもたちが地元に残らない理由に、仕事の希望があります。久慈の企業で働けといっても本人が希望しない仕事であれば難しいと思います。	当地域は職種があまり多くない地域であるため、就職希望者からは「働きたい場所がない」、事業主からは「求人を出しても人が集まらない」という状況、いわゆる雇用のミスマッチが生じていると捉えています。 企業誘致や新規創業で職種を増やしていくのと同時に、既存の事業所を知ってもらうことで魅力を感じてもらうことも必要でありますので、これらの施策について取り組んでまいります。	産業振興部	商工観光課	意見	B
157	侍浜	中央公民館付近にある八戸線の大川目踏切は、乗用車1台がようやく通れる状況です。中高生が自転車で通りますが、危ないので最低でも子どもたちが車とは別に通れるように考えていただきたいと思います。	踏切の拡幅につきましては、東日本大震災の避難道路として今年、源道と湊町地区を実施予定です。 平成27年度は、表町から川崎町へ通じる踏切の工事を予定しており、ご要望の大川目踏切につきましても、整備の必要性は認識しているところであり、これらの進捗状況を見据えながら、JR東日本(株)へ要望してまいります。	建設部	土木課	要望	C
158	侍浜	侍浜の牧野組合では、土地の有効活用ということで太陽光発電に取り組んでいます。久慈市の発展、地域にとっても非常に明るいニュースでもありますので、久慈市に事業所を設けていただけるよう頑張っていたいて、これからも色々な面でご指導、ご協力をお願いしたいと思います。	再生可能エネルギーへの取組みは、市復興計画に掲げる基幹プロジェクトの一つでありますことから、導入に向け、引き続き積極的な支援を行ってまいります。 また、今後は太陽光のみならず、風力をはじめ、多様な再生可能エネルギーの導入に向け取り組んでまいります。	総合政策部	産業開発課	要望	B

No.	地区	提言等	取組状況	部	課	提言区分	取組レベル
159	侍浜	駅前開発の現状と、その後の計画の内容や方向をお聞かせください。	駅前開発につきましては、駅前広場整備事業と複合施設整備事業を計画しており、事業費は約18億円と見込んでおりました。 財源の内訳は、国庫補助金が9億円(補助率50%)、市債が8億5,500万円、一般財源が4,500万円とする計画で、市債は基本的には借金ですが、合併特例債を使用することで、市債のうち約70%は後年度に交付税で措置される予定でした。 しかし、市民に対する説明不足に加え、活性化に向けた住民の取組み意識、駅前と川崎町を結ぶ東西交通の課題等があり、計画の熟度が低いことから、見直すこととしました。 加えて、7月に実施した市民アンケートの結果、市民が望んでいる商業施設を中心とした施設を整備する場合、内定を受けていた国庫補助事業での整備は難しいことから交付申請を見送ったものです。 今後、ハード整備につきましては、賑わいを創出するための整備計画策定に向け、住民の視点、事業者の視点、消費者の視点からの幅広い意見を集約するため、地域や商店街、市民の皆様などと議論を深めます。 また、必要な財源につきましては、既存の国庫補助事業に加え、国に対する新たな制度の提案やPFI等の民間資金活用も視野に入れ、新たな計画を作成してまいります。	産業振興部	中活室	質問	E
160	侍浜	あまちゃん効果で観光に来たお客さんに、列車が出るまでの1時間どこか観る場所がないか聞かれるという話をよく耳にします。すると、駅前の水族館や土風館となります。小さくあちこちでやるのも必要ですが、1カ所でも久慈にすごいところを考えていくべきではないかと思えます。	一箇所に集約する方法も有効であるとは思いますが、現段階では土風館やまちなか水族館、あまちゃんハウスを多くの観光客の皆さんから回っていただくことで、回遊性も向上していると捉えています。 今後は、それぞれの施設でさらに工夫したイベント等の開催により集客につなげたいと考えています。	産業振興部	商工観光課	意見	C
161	侍浜	侍浜でやっている海の教育旅行ですが、設備面をもう少し対応してもらえれば、もう少し違ってくるのではと思います。	設備につきましては、その内容、規模等によって相応の予算を伴います。 つきましては、既存施設、設備の利活用も考慮しながら、地域の方々と相談しながら進めたいと考えております。	産業振興部	交流促進課	意見	B
162	河南	最近、人口減少対策に関する会議が合同庁舎で開催されたという新聞記事を拝見したが、その会議の内容について教えていただきたい。	会議の名称は「第1回北さんりく人口問題対策連絡会議」で、10月22日に開催されました。 この会議は県北広域振興局と管内市町村が人口問題に関する連携を図ることを目的に設置された会議であり、情報共有化など県北地域が一丸となって取り組むためのものです。	総合政策部	政策推進課	質問	E
163	河南	市では、移住・定住の促進や支援の専門部署を設置する考えがありますか。	移住定住の促進、支援につきましては交流促進課が専門部署となっております。 これまで、首都圏でのイベント出展や市ホームページにて移住定住の情報を提供してきましたが、十分ではありませんでした。 今後は、久慈市に興味を持っていただけるよう宣伝手法を工夫したうえで、PR強化に努めます。	産業振興部	交流促進課	質問	E

No.	地区	提言等	取組状況	部	課	提言区分	取組レベル
164	河南	あまちゃん効果で市内に複数回来てくれている方々がいます。中には仕事を辞めて来ている人もいますので、仕事の斡旋や住宅の支援をして、住んでもらえるようにできれば、若い世代も増えていくと思います。	移住定住の支援策のひとつとして、市内の空き家を紹介する「空き家バンク」制度に取り組んでおりますが、この取り組みだけでは不足と考えております。 よって、仕事や生活全般を含む総合的な案内、支援ができるよう、各課と連携し、その制度設計に取り組みます。	産業振興部	交流促進課	意見	B
165	河南	復興計画について、新市長になってから見直しをしているのか、または見直す予定はあるのか教えてください。 震災発災後の初期段階では、前市長が久慈市を復興モデル都市にするという強い思いを示しておりました。ただ、3年7カ月経過して、当初に示していたことが住民の意識と乖離してきていると思います。	復興については、水産業や商工業の復旧、集団移転事業の完了に加え、避難道路・避難施設・防潮堤などの防災施設の整備、小袖海女センター・地下水族科学館「もぐらんぴあ」の再建などが順調に進んでいると捉えていることから、現時点では復興計画の見直しは予定していません。 今後は、更なる防災機能の強化に向け、避難タワーや総合防災公園の整備を進めるとともに、浸水区域内にある久慈湊小学校、長内小学校の移転に向け、有利な財源を模索しながら検討を進めていきます。	総務部	復興推進課	質問	E
166	河南	中心市街地の活性化についてです。住民に対してもアンケートを実施し、すぐに事業が展開すると思っていましたが、今回はダメだという声も聞きます。 第2次中心市街地活性化計画に期待をもって、駅の西側と東側で展開してほしいです。それを含めて、今後の事業展開の見通しを教えてください。	今後、賑わいを創出するための整備計画策定に向け、住民の視点、事業者の視点、消費者の視点からの幅広い意見を集約するため、地域や商店街、市民の皆様などと議論を深めます。 また、必要な財源につきましては、既存の国庫補助事業に加え、国に対する新たな制度の提案やPFI等の民間資金活用も視野に入れ、新たな計画を作成してまいります。	産業振興部	中活室	質問	E
167	河南	第2期中心市街地活性化基本計画の認定を内閣府から受けたことは、重いと認識しています。アンケート調査の中で64%の人が駅ビルを撤去して、駅前を整備すべきと回答していますが、どのように捉えていますか。	駅前ビルを解体した方がいいという意見が多いことは理解しておりますが、あまちゃんの効果、これからオープンするもぐらんぴあや海女センターの相乗効果を考えると、解体するのは今ではないと考えています。 加えて、地域や商店街、市民の皆さんとの議論が深まっていないことから、まずは、中心市街地の活性化について、皆さんと議論を深めたいと考えています。	産業振興部	中活室	質問	E
168	河南	私たちは駅前で商売をしています。その中で駅ビルの撤去が必要だと思っています。この回答を踏まえて、9月に交付金を申請すると約束をしていましたが、申請せずに9月議会で「やめた」と答弁したと伺っています。その真意を伺いたいです。 また、本当に申請をやめたのなら、これから市街地をどのように活性化するのか市民に対して説明がありません。スピード感、決断力をもってやるべきと思います。	地域や商店街、市民の皆さんとの議論が深まっていないことから、まずは、中心市街地の活性化について、皆さんと議論を深めたいと考えています。 財源につきましても、既存の国庫補助事業に加え、国に対する新たな制度の提案やPFI等の民間資金活用も視野に入れ、新たな計画を作成してまいります。	産業振興部	中活室	意見	E
169	河南	民間の建物であるため、駅前ビルの撤去は容易に決断できないのかもしれませんが、ビルが機能していないのが現状です。協同組合も検討しているようですが、市と協議を進めれば良い解決策が見つかると思います。	まずは、中心市街地の活性化について、皆さんと議論を深めたいと考えております。	産業振興部	中活室	意見	E

No.	地区	提言等	取組状況	部	課	提言区分	取組レベル
170	河南	駅を背にして左側、旧物産市場などの老朽した建物がある一画の景観を見た観光客がどう思うでしょうか。商店街も頑張りますが、大きな整備は行政がやらないと前に進みません。「シャッター通り」といいますが、地元以外に行政の力も必要です。都市計画も含め、市街地活性化計画の新たな案をつくってほしいです。	単純な行政主導ではなく、住民、商業者の皆さんと一緒に取り組まなければ活性化にはつながりません。 駅前の景観について、どの様に整備すればよいか皆さんと議論を深めたいと考えております。 スケジュール等につきましては、後日お知らせします。	産業振興部	中活室	要望	E
171	河南	第2期中心市街地活性化基本計画に基づいた交付申請を、今回はキャンセルするということですが、次の交付申請の機会はあるのでしょうか。	市民アンケートの結果から、内定を受けていた国庫補助事業での整備は難しいことから交付申請を見送ったものです。 今後、皆さんと議論を深めていく中で、何が必要なのか、どの様な手法で整備するのか、検討しながら進めたいと考えています。	産業振興部	中活室	質問	E
172	河南	石破地方創生担当大臣は「まち・ひと・しごと創生会議」の中で、個性のある自治体を作るためには国の予算を充てるということを話したと思います。久慈市でもアイデアを出して、国に認めてもらえるようにやらなければと考えています。 市議会の広報を見て歯がゆいのは、議員さんたちがいろいろ要望しても、最終的には財源が無いということに集約されている状況です。自主財源が苦しいのも認識していますが、これを機会に、議員さんと一緒に国に要望すべきだと思います。	ご承知のように国ではやる気とアイデアのある地方自治体を応援することとしておりますことから、ご指摘のように市の財政事情は厳しいところではありますが、国の財源を勝ち取るためにも、多くの市民の方々のご意見をお願いします。	総合政策部	政策推進課	意見	E
173	河南	駅前開発の市民アンケートの中で3案の図面が示されましたが、すべてを合体して都市計画としてまちづくりをしたいという計画などはないでしょうか。ある程度、きちんとした計画を市民に対して示したほうがいいと思います。 また、駅前ビルは早期に撤去した方がいいと思います。ビルを解体すると、駅から見るとの風景が大きく変わると思います。そのあたりも踏まえて、各町内会との話し合いまでには、ある程度の具体案を示していただきたいです。	具体的な案を作る前に、議論を深めたいと考えています。 議論を深め、エリア、施設の配置等についても、その都度皆さんにお示ししながら進めたいと考えております。	産業振興部	中活室	意見	E
174	河南	駅前再開発の関係です。アンケート調査の後、関係者が集まって会議を開いていると思います。その中で、商工会議所の会頭から早期にやるべきという意見が出たようですが、市ではどのように進めたいと思っていますか。	スピード感を持って進めたいと考えておりますが、まずは、市民の皆さんと議論を深める必要があると考えております。	産業振興部	中活室	質問	E
175	河南	私は駅前ビルの役員を務めています。何年も前に市から解体の話があり、いつでも撤去してくださいと回答しています。 地権者に対しても、市から解体撤去の話があった際の協力について了解をいただいています。その流れが前市政の段階で整っていますし、現部長、前部長も把握していると認識していますが、現状とのギャップについて説明をお願いします。	駅前ビルの所有者・地権者には駅前開発への協力をお願いしておりますが、時期、価格等の具体的な交渉はしておりません。 これまでの計画につきましては、市民に対する説明不足、住民の取り組み意識等の課題があり見直しが必要と判断しました。 今後、市民の皆さんと議論を深め、新たな計画を作成したいと考えております。	産業振興部	中活室	質問	E

No.	地区	提言等	取組状況	部	課	提言区分	取組レベル
176	河南	歩道の整備についてです。表町から川崎町に通じる歩道が、踏切部分で切れているため、歩行者にとって大変危険な状態です。高齢者や学生、さらには自転車など通行量も多いので、安全のために地下道を整備してほしいです。地下道ができるまでの期間は、歩道を設置してほしいです。	現在、表町から川崎町へ通じる久慈街道踏切の拡幅につきましては、平成27年度に工事をすることで協議を進めているところです。 地下道の整備については、多額の事業費を要することから、困難であると捉えております。	建設部	土木課	要望	B
177	河南	教育環境、スポーツ施設の整備は、どのような考えで実施しようとしているのかお伺いします。	新野球場の建設も含め、総合運動公園構想の策定により、必要な施設や建設場所の選定を進めてまいります。	教育委員会	社会体育課	質問	B
178	河南	4年前に久慈市を会場にサッカーの高校の新人戦が行われました。その結果、旅館代と弁当代だけで1,000万円の経済効果がありました。その時もサッカー場はありませんでしたが、サンスポや久慈高校のグラウンドを活用して大会が開催されました。やはり、宿泊でお金を稼ぐことができると思います。 久慈市に新しい球場ができて、野田、普代と連携が取れるのであれば、これほど各球場に近い場所というのは県内にありません。甲子園の予選も久慈地域でできると考えています。宿泊を視点にした大会の誘致、大学の合宿を視野に入れて作ってほしいと思います。	新野球場の建設については、総合運動公園構想の策定により、必要な施設や建設場所の選定を進めてまいります。	教育委員会	社会体育課	意見	B
179	河南	市議会議員の定数が24人だと思いますが、遠野では18人、それに近い15人ぐらいにできないでしょうか。人口シミュレーションでも減っていますので、定数削減に向けて行政からは動けないでしょうか。	議員定数については、議会において、議会改革検討委員会を複数回開催して協議し、今後、特別委員会を設置して全議員で協議することとなりました。 現時点では、その協議結果を尊重したいと考えております。	総務部	総務課	質問	E
180	河南	議会改革というのはどのようなことをやって、何を改革しようとしているのでしょうか。「じえじえじえ条例」などのユニークな部分での改革なのか、市民に還元されるような改革なのでしょうか。 また、議員定数は、人口比率等を考えて検討すべきではないでしょうか。	議員定数については、議会において、議会改革検討委員会を複数回開催して協議し、今後、特別委員会を設置して全議員で協議することとなりました。 現時点では、その協議結果を尊重したいと考えております。	総務部	総務課	意見	E
181	河南	三陸沿岸道路の完成を見込んで、道の駅を設置する構想を伺いましたが、これまでバイパスに沿って大型店が立地してきました。あまり市街地が衰退するような開発をしないで、まちなかに交流人口が滞留するように進めてください。	三陸沿岸道路の完成を見込んでの道の駅については、道の駅で地域の魅力を発信することで、当市の中心市街地を含めた、久慈広域全体の経済活性化を目指してまいりたいと考えております。	産業振興部	商工観光課	要望	B

No.	地区	提言等	取組状況	部	課	提言区分	取組レベル
182	河南	先日、久慈市で全国ほんもの体験フォーラムが開催され、体験の広がりやいかに進めていくかという話がありました。 「体験の質＝自然の力＋プログラムの力＋指導者の力」という視点からの講演に、なるほどと思いました。移住者等への支援についても「魅力あるまちづくり＝〇〇＋〇〇＋〇〇」という考え方をしていけば、ひらめく部分もあるのではないかと思います。	魅力あるまちづくりには、久慈市の自然(山里海)と温かい人々は欠かせないと考えます。 当市の有する具体的な魅力を移住希望者へ強くPRするとともに、その支援策を講じます。	産業振興部	交流促進課	意見	E
183	河南	三船十段や琥珀など、いろいろ文化がありますが、「人づくりの文化」の面は弱いと思います。心を育てる文化、子どもたちに対する人づくりをどうするか、そういった面から人口減少対策につながると思います。	当地域の歴史、文化を知ることにより郷土愛を育み、郷土に誇りを持つ人材を育成することは、人口減少対策や地域の活性化の上で重要な要素であると考えております。 久慈市は国内最大の琥珀産地であるとともに同時代の恐竜化石の発見が相次ぐなど、太古の魅力に溢れています。 三船十段をはじめ小田為綱など偉人も輩出しており、小学校の社会科副読本により、その業績の学習が図られるよう指導しております。 他にもさまざまな文化があり、これら地域の特色を学び、次の世代に伝えていくことにより、子供たちが地域を愛する心を醸成し、地域のために貢献する活動が盛んとなること、その子供たちが将来、久慈市の地域遺産を活かしたまちづくりを担う人材として成長することが期待できます。 そのような地域づくりを実現するための方策を、関係各課とも連携をとりながら推進していきます。	教育委員会	文化財室	意見	B
184	河南	今の子どもたちを見ると非常に危機感を持っています。小中高校生の携帯電話依存症の対策を打たなければいけない。それに代わる精神的な文化、子どもたちの心を育てる文化を本気で考えなければいけません。	スマートフォンや携帯電話によるインターネットやSNS利用による問題は、ネットいじめの問題をはじめ深刻な問題であると認識しております。 教育委員会ではスマートフォンやアプリケーション等を使用する場合のルールやマナー及びその危険性について教職員を対象とした研修会を継続して実施しており、市内全小中学校では児童生徒の実態に合わせた情報モラル指導を実施しております。 また、保護者の協力も必要であることから、通信等での情報提供や保護者向け研修会の実施等、各学校で取り組むよう指導しております。 今後も、学校、保護者、地域、行政が一体となり、この問題に取り組んで行く必要があると考えております。	教育委員会	学校指導課	意見	E

No.	地区	提言等	取組状況	部	課	提言区分	取組レベル
185	山形	<p>6月5日に自治会からの要望書を市に提出し、10月14日付けで回答いただいた中からお聞きます。</p> <p>市道日野沢軽米線(大規模林道)ですが、日野沢側から頂上を登ると、急な下り坂で急カーブがかなりあります。その下りの急カーブの側溝に蓋をつけていただきたい。</p> <p>日があたらない場所が多いので、アイスバーンという状況もあります。特にスクールバスの路線でもあるし、バイクが落ちて怪我をしたり、車も2~3台は廃車になっていると伺っています。</p> <p>市の回答によると、側溝自体が蓋を設置できる設計ではないため、対応できないというところですが、全区間ではなくて危険な2箇所を最低でもお願いしたいです。その部分だけを側溝を付け直す手もあるし、グレーチングでの対応も可能と考えます。</p>	<p>グレーチングでの対応を含め今後現地の精査をし再検討いたします。</p> <p>今年度は、砂入り容器を2箇所設置し冬期間の滑り止め対策としております。</p>	山形総合支所	産業建設課	要望	B
186	山形	<p>全地区にAEDがあると思われるかもしれませんが、日野沢地区は日野沢小学校が無くなると同時に、AEDも撤去されています。</p> <p>日野沢公民館に設置してほしいと要望しましたが、公共施設以外には設置できないという回答でした。公共施設がなくても人はいますので、柔軟な対応をお願いします。</p>	<p>AEDの設置については、市としては公共施設への設置を基本としているところであり、現在は地域公民館への設置はしていないところです。</p> <p>現在、教育委員会(社会文化課)において、地域づくり活動集会施設の設備及び備品購入に要する経費についての助成事業を行っており、この助成制度の活用が可能です。</p> <p>市としては、AED設置普及が図られることと同時に、久慈消防署が実施している「救命救急講習」の普及が同時に推進されることが、とても重要であると捉えていることから、「AED設置普及」と「救命救急講習普及」の双方の取り組みを推進していきたいと考えております。</p> <p>AEDの地区公民館の設置については、「AED設置普及」と「救命救急講習普及」の取り組みを推進しながら、検討をして参りたいと考えております。</p> <p>なお、元気の泉(保健推進課)では、イベント等へのAEDの貸し出しを行っていますので、地区のイベント等でAEDをご利用の際は、ご活用くださいますようお願いいたします。</p>	健康福祉部	保健推進課	要望	C
187	山形	<p>除雪関係ですが、来内地区は川井地区と比べると積雪量が多いので、もっと早めの対応をお願いします。できればパトロールで巡回して、現状を把握してほしいです。</p> <p>地元業者に一部委託しているようですが、いろいろ問題があったようで引き受けたくないという話が自治会長にありました。私たちも、地元業者から対応してもらった方が助かりますので、早めに対処していただきたいです。</p>	<p>平成26年度の除雪出動基準・除雪ルートの見直しを完了しており、早期除雪に努めてまいります。</p> <p>また、今年度も地元業者と除雪機械借上の契約をしております。</p>	山形総合支所	産業建設課	要望	A

No.	地区	提言等	取組状況	部	課	提言区分	取組レベル
188	山形	九戸村境の安堵城地区ですか、九戸側に比べて除雪が非常に遅いです。バス運転手の例ですが、久慈市側の対応が遅いため、それを見越して九戸側にバスを置くということをずっと続けているそうです。そこも対応を考えていただきたいと思います。	平成26年度の除雪出動基準・除雪ルートの見直しを完了しており、早期除雪に努めてまいります。	山形総合支所	産業建設課	要望	A
189	山形	来内地区の市道整備が進行中ですが、年間50~60m程度しか進まず、10年たっても目途が立たない状況です。この道路は坂道で立ち往生する車もあり、1台止まると通れなくなります。救急搬送時を考えると大変なので早期完成をお願いします。	山形地区の市道整備は、過疎対策事業を活用し、市道来内線のほか3路線を整備しているところです。 市道来内線の改良は、拡幅と急カーブの解消をすることで進めておりますが、多額の事業費を要しますことから、財政状況等を勘案の上、整備を進めてまいります。	建設部	土木課	要望	B
190	山形	積雪10cmで除雪車が出動する基準があるようですが、どの地域を基準に10cmとしているのか教えてください。川井と違って、平庭は10cmどころではありません。	平成26年度の除雪出動基準・除雪ルートの見直しを完了しており、各地区の降雪状況により対応してまいります。	山形総合支所	産業建設課	質問	E
191	山形	スクールバスについて教育委員会にお願いしたいのですが、平庭方面から下ってきて、来内の中心部のバス停があります。そこに子どもたちがいるにも関わらず、停車しないで公民館まで下っていきます。そのバスを子どもたちが追いかけて、来内の公民館までついていきます。 バス停があるのに400m近くもバスを追いかけていけないのか。状況を把握して、対応をお願いしたいです。	スクールバスを利用する際には、入学時に保護者に対し、バス利用にあたっての説明を学校で行い、児童・生徒が希望する乗降場所での乗り降りを実施しているところでありますが、保護者、学校、運行担当課等が連携し、状況に応じた乗車ができるよう安全・安心な運行に努めてまいります。	教育委員会	総務学事課	要望	B
192	山形	防災無線が整備されましたが、(防災行政無線以外の)サイレンが、来内と川井は鳴っているという去年の回答でしたが、現在鳴っていません。鳴らさないのであれば、川井も来内も撤去した方がいいと思います。経費もかかりますので、無駄は省いた方がいいし、必要であればしっかり整備してください。	川井、来内地区のサイレンが故障中であるため、修理を進めてまいります。	総務部	消防防災課	要望	B
193	山形	今年度の3月で医師がいなくなると聞きました。専門医でなくても、近くに医師がいるのは気持ちが楽になります。知人にUターンを進めていますが、医療関係や生活の潤いという観点で決心がつかないという回答でした。ぜひ、医師不在の危機感を緩和していただきたい。早い段階での医師の確保に向けた努力をお願いしたいです。	岩手医科大学への要請、岩手県、全国国民健康保険診療施設協議会、全国自治体病院協議会及び岩手県国民健康保険団体連合会への医師斡旋依頼、また日本医事新報への医師募集に係る広告の掲載を依頼しておりますし、診療所ホームページでも募集しております。	市民生活部	山形診療所	要望	B
194	山形	除雪の関係です。旧山形村時代には除雪対応が早かったのですが、合併後、学校の除雪の優先順位が低くなったと思います。幅員も確保されていないのでスクールバスの運転手も大変だと思います。優先順位の変更や、学校側の要請に対して、優先的対応していただければ幸いです。	平成26年度の除雪出動基準・除雪ルートの見直しを完了しており、早期除雪に努めてまいります。	山形総合支所	産業建設課	要望	A

No.	地区	提言等	取組状況	部	課	提言区分	取組レベル
195	山形	市では、除雪機が何台あれば時間内に除雪をこなせるとか試算しているでしょうか。 旧山形では、2日程度ですべて通すという考え方でやっていますが、重機の絶対数が少なくなっていると感じます。そこを市ではどのように考え、補うか、重機を増やすか、その辺まで議論しないと「検討」だけでは限度があります。根本的に計画、時間、重機の台数を見直して、不足するのであれば重機を購入して対応するべきと考えます。	平成26年度除雪出動基準・除雪ルートの見直しを行い、業者を1社増やしております。 また、除雪機械の定期的な更新なども計画的に行いたいと考えております。	建設部	産業建設課	質問	E
196	山形	コミュニティ事業ですが、合併後10年間ということでしたが、今後、継続していくのか、また、どの程度の基金残額があるのかお知らせ願います。	地域振興コミュニティ振興事業は、継続して本事業を実施してまいりますので、活用をお願いいたします。 地域振興コミュニティ事業は、現在、ふるさと活性化創造基金を活用していますが、その基金残高は、平成25年度末現在で、219,699,240円です。	総合政策部	まちづくり振興課	質問	E
197	山形	職員の育成についてです。地域づくりに本気で取り組む職員になってほしいという思いがあります。「市民協働」という観点で、自治会でも5、6年前から「地域に元気を発信する活動」、「年老いても安心して安全に暮らせる地域づくり」という2つの柱で取り組んでいます。高齢化が進んでいます。 先進事例を生み出している自治体では、必ず「バカ」と言われる職員がいます。そのような夢をもって、地域をよくしたいと思ってくれる職員を一人でも多く育てていただければと思います。	増大する行政事務を遂行しながら、住民本位の行政を実現するためには、事務の効率化を図るとともに、職員自身の資質と意識の向上を目指し、人材育成を積極的に取り組む必要があると考えております。 職員一人ひとりが全体の奉仕者であることを改めて認識し、市の主役である住民にとって身近な行政サービスの担い手であるという心構えを持って、意欲的に職務に取り組むことが重要と考えています。	総務部	総務課	意見	E
198	山形	除雪についてです。雪が降る前に道路脇の空き地に除雪した雪を押し込めるように、地主から事前に了承してもらえばうまくいきたいと思います。	今年度は数箇所了承を得ており、今後も土地所有者の調査・了承を得て円滑な除雪に努めてまいります。	山形総合支所	産業建設課	意見	B
199	山形	川井関線の岩淵橋の補修はいつから作業する予定ですか。 11月4日から片側相互通行を時間帯でやりますと回覧板が回りましたが、文書の作成日が10月31日でした。そのやり方で周知徹底できるのか疑問でした。班によっては、回らないところもあります。	岩淵橋の補修工事について、通行規制の発送が遅れ、ご迷惑をお掛けしました。 今後は、早めの対応をまいります。	建設部	土木課	質問	E
200	山形	市民への周知期間が無い場合、防災無線の利用を検討できないのでしょうか。	ご意見をいただきましたとおり、時間に余裕が無い場合等には、防災無線の活用についても検討し、周知徹底が図られるように努めてまいります。	建設部	土木課	質問	E

No.	地区	提言等	取組状況	部	課	提言区分	取組レベル
201	山形	<p>霜畑保育園は昭和45年3月の完成です。冬になると屋根の雪が玄関のコンクリートに落ちて、溶けたのが凍って大変危険な状態です。総合支所に対応してもらっていますが、改良されていません。具体的な対応をお願いします。</p>	<p>ご提言いただきました霜畑児童館の玄関の凍結の件ですが、11月下旬に雨樋の変更、排水弁の土砂の撤去等実施し、玄関前に雪解け水があふれないようにしました。今後も職員等で除雪、融雪剤散布等きめ細かく行い、園児の歩行の安全確保に努めて参ります。</p>	健康福祉部	子育て支援課	要望	B
202	山形	<p>教育旅行に受入側で参加しています。なんとか全国レベルまで持っていきたいと思っています。おかげさまで全国レベルのグランプリや全国ほんもの体験フォーラムの開催など行われ、知名度も上がってきたと実感しています。</p> <p>5月に教育旅行が集中してきますが、首長からの歓迎の言葉が非常に大事だと考えています。フォーラムの中でも、一番大事な「首長や行政の熱意」であるということを確認しました。協力していただきたいと思っています。</p> <p>今年度、市長が何回程度来ていただけたのかお伺いします。</p>	<p>平成27年度の教育旅行のスケジュールが決まりしだい、早期に日程を調整します。</p>	産業振興部	交流促進課	質問	E
203	山形	<p>教育旅行への首長の対応が甘過ぎます。行政の熱意や取り組みが大切であると、フォーラムで確認したと思います。頼まれたから行くのではなく、市長が自発的に挨拶するぐらいの気持ちで交流人口を発展させてほしい。各校も継続して来ていただいているので、毎回できなくても1度は全校に顔を出してほしいです。</p> <p>これまで10年間の取り組みがあつて、やっと全国レベルまで来たわけですから、どんどん発展させてほしいです。新しい観光を増やすは難しいと思いますので、今ある事業を伸ばすという視点も持っていただければと思います。</p>	<p>平成27年度の教育旅行のスケジュールが決まりしだい、早期に日程を調整します。</p>	産業振興部	交流促進課	要望	E
204	山形	<p>山形の保育園は、3歳以上が対象と聞きましたが、今後の取り組みとして、若者の定住や、少子化を解消するために、限定的に1箇所でも1歳児以上から受け入れるなど検討してほしいです。子どもを預けられないために仕事を止めざるを得ないという状況もあるようですので、山形の人口減少対策として効果があると思います。</p>	<p>へき地保育所や児童館は、原則3歳以上の児童を対象としており、保育士も3歳以上の児童の保育に対応した配置により運営しています。</p> <p>3歳未満の児童の保育を実施するためには、保育士の配置のほか、施設の設定や保育料の設定など、運営面で見直すべき課題も多いことから、地域のニーズ等を踏まえながら慎重に検討する必要があるものと考えます。</p>	健康福祉部	子育て支援課	要望	C
205	山形	<p>過疎化を食い止める一番のポイントは、若い世代が子どもを産み育てることだと思います。若い人たちが集まって、一杯やりながら話し合うような場の創出、育成のような場が必要だと思っています。</p> <p>若い世代に元気があれば、自宅で家族が子どもの面倒を見てあげられます。学校が閉校し、保育園が休園になっていく状況を見ると、非常に情けない気持ちになります。なんとか、若い世代が残れる雇用の場がないというのが問題だと思います。</p>	<p>当市では、未婚者への出会いの場の創出など、少子化対策としての結婚支援の取り組みを推進したいと考えており、こうした取り組みを通じて地域の活性化にもつなげてまいります。</p> <p>また、雇用の場の拡大は、当市における重要課題の一つでありますことから、将来を担う若者が安心して働くことができる環境づくりに向け、多様な業種の誘致に取り組んでまいります。</p> <p>一部の既立地企業においては、人材不足の問題が生じておりますことから、企業情報の発信に努め、多くの若者が地元に着定できるような努力してまいります。</p>	総合政策部・健康福祉部	産業開発課・子育て支援課	意見	B

No.	地区	提言等	取組状況	部	課	提言区分	取組レベル
206	山形	除雪関係です。道路を早期に除雪していただくのは大変助かるのですが、校門の前に雪を積んでおかれると、生徒も先生も学校に入れません。なんとか排雪してあげようと、30年くらい取り組んでいます。今年もやろうと思っていますが、事故が心配です。事故の補償は自分で出すしかありません。やらないのかわいそうですし、学校を優先すると道路の除雪が遅れます。我々で済むことは対応したいという考えはありますが、事故の心配を解決する方法があれば協力いただきたいです。	平成26年度の除雪ルート等の見直しを完了しており、校門前へ雪を積み上げないように努めてまいります。	山形総文・教育	産業建設課	要望	A
207	山形	宝くじ事業などで防犯灯整備は進んでいますが、一気に整備してほしいというのが地域の思いです。何とかなる方法はないでしょうか。	現在、市では、防犯灯の新規設置を行っていません。町内会等で設置した費用について、申請に基づきLED灯の場合は4分の3(その他は3分の2)を補助しています。また、防犯灯の電気料金についても3分の2の補助を行っていますので、担当課までご相談願います。	市民生活部	生活環境課	質問	E
208	各種団体	現在の市営野球場は、文化会館が建ったことにより、下水処理場内に平成9年に仮設球場として建設され、17年経っています。平成28年岩手国体の終了後に取り壊すと聞いていますが、野球場の建設を計画しているのか教えてください。	新野球場の建設については、総合運動公園構想の策定により、必要な施設や建設場所の選定を進めてまいります。	教育委員会	社会体育課	質問	B
209	各種団体	総合運動公園の構想に関わってです。総合運動公園は、スポーツ振興健康増進、地域活性化+防災活動拠点としての機能が図られると思います。多目的運動場の活用や、プールを利用した水中ウォーキング、緑地公園を利用した子どもの遊び場、憩いの場など、多用に使えます。地域活性化としては、各種県大会による宿泊費。平成17年に全国スポレクがあった時は、毎年開催している三船十段杯なども含めて、宿泊費だけで約1900万円。平成18年に高校の野球と卓球の大会があったときは宿泊費だけで2800万円が久慈市に落ちています。久慈市で野球場を作ると、洋野・野田を含めて3球場になります。そうすると、大学の合宿を誘致するのに有利になります。3大学が来ると練習試合ができますので、誘致が可能だと思います。防災拠点としては、避難施設、仮設住宅の用地、飲料水の確保もできます。生活物資などの備蓄基地にもなります。利点はたくさんありますので、頭に入れながら総合運動公園の整備計画を進めてほしいです。	新野球場の建設については、総合運動公園構想の策定により、必要な施設や建設場所の選定を進めてまいります。また、総合運動公園構想につきましては、広く関係者の意見をいただきながら進めてまいります。	教育委員会	社会体育課	要望	B
210	各種団体	河北体育協会もいろいろなスポーツ活動をしています。現在、県の職業訓練センターのグラウンドと体育館が使用されていません。先ほど話があった合宿も、前の学校の寮や厨房がありますので、合宿所としての整備について、県と協議をお願いします。	関係団体と協議しながら合宿施設等について調査研究してまいります。	教育委員会	社会体育課	要望	E

No.	地区	提言等	取組状況	部	課	提言区分	取組レベル
211	各種団体	久慈市は柔道が強いですが、大きな大会に参加するには、遠征費が自己負担でかかります。市で一部でも負担してもらえないでしょうか。また、柔道などのスポーツ指導者に対して、指導をしてもらいたいです。	中学の県大会には、市中学校体育連盟を通じ、スポーツ少年団は、(一社)久慈市体育協会を通して補助を行なっております。その他、柔道のまちづくり事業等の遠征費についても市柔道協会を通じて補助を行なっており今後も継続してまいります。また、各種スポーツにおいて、指導者講習会を開催する補助もおこなっており、今後も支援してまいります。	教育委員会	社会体育課	要望	B
212	各種団体	各地区に有名な人を呼んで、指導やレクなどの企画もお願いします。他ではやっていますが、市内ではあまり見えないと思います。	各種の教室や指導者講習会につきましては、(一社)久慈市体育協会と連携し実施しているところです。今後、PR等を含め関係団体と協議し実施してまいります。	教育委員会	社会体育課	要望	B
213	各種団体	市の駅前開発について、議会だよりに掲載していましたが、それだけではわかりません。アンケートの結果を見せていないし、国への補助申請はしないという話で、今後どのように考えているのか教えてください。	アンケート調査の結果につきましては、市のホームページ(http://www.city.kuji.iwate.jp/index/sosiki-list/index_sosiki_25.html)に掲載しておりますので、そちらをご覧ください。ホームページをご覧にならない方は、印刷したものを市役所及び各支所に配置しておりますので、そちらで閲覧いただきますようお願いいたします。また、広報くじ12月1日号に概要を掲載しておりますので、そちらもご覧ください。今後の方針につきましては、賑わいを創出するための整備計画策定に向け、住民の視点、事業者の視点、消費者の視点からの幅広い意見を集約するため、地域や商店街、市民の皆様などと議論を深めます。また、必要な財源につきましては、既存の国庫補助事業に加え、国に対する新たな制度の提案やPFI等の民間資金活用も視野に入れ、新たな計画を作成してまいります。	産業振興部	中居室	質問	E
214	各種団体	アンケートの結果は、市ホームページへの掲載だけでは、若い人以外は見ません。重要な回答は、全戸配布でお知らせしたほうがいいと思います。	アンケート調査の結果につきましては、市のホームページ(http://www.city.kuji.iwate.jp/index/sosiki-list/index_sosiki_25.html)に掲載しておりますので、そちらをご覧ください。ホームページをご覧にならない方は、印刷したものを市役所及び各支所に配置しておりますので、そちらで閲覧いただきますようお願いいたします。また、広報くじ12月1日号に概要を掲載しておりますので、そちらもご覧ください。	産業振興部	中居室	意見	E
215	各種団体	廃校になった山根小中学校が利用されていません。校舎に少し手を加えることで、合宿・野外研修に利用できる施設が作れると思いますので考えてほしいです。また、そのような校舎・体育館はどのくらいありますか。	校舎の利活用については、地域から要望がある支所・公民館機能の移転を第1に考え、同じく要望のある多目的施設については、引き続き地域及び関係部局と協議していきます。また、平成20年度以降に閉校となった学校9校のうち、施設の転用や貸付等を行っていない学校は5校あります。	教育委員会	総務学事課	要望	B

No.	地区	提言等	取組状況	部	課	提言区分	取組レベル
216	各種団体	<p>あまちゃんを見て、久慈市に来た人が「久慈に来て良かったな」と本当に思ってもらうためには、私たちがもっと頑張らなければと思っています。</p> <p>土風館でレジに並んでいたら、前に並んでいた観光客が「ようやく感じのいい店員さんに会えた」とつぶやいていました。どこを回って買い物したのかわかりませんが、いい対応をされてこなかったのではないかと思います。</p> <p>もっと店員の笑顔がほしいと思います。「おもてなし」が定着しつつありますが、久慈のこと、良い所を知ってもらうためには、市民が「おもてなし」の心で、言葉や対応を工夫する必要があると思います。</p> <p>商工会や関係団体などで研修を行っていると思いますが、市でもその辺をアピールして、講師を呼ぶなど対応して欲しいです。東北人は素朴なところがいいですが、表現という点ではもったいないです。</p> <p>今日の懇談会の会場が分からなかった時、若い職員が案内してくれました。対応が非常に良くて、こういう方々ばかりになれば、久慈は世界に誇れると思いました。そういったことを学ぶ機会が必要ではないかと感じます。</p>	<p>あまちゃん効果により、全国そして海外から多くの観光客の皆さんに长久にたいております。これまでも「笑顔でのおもてなし」が重要であると研修会の開催等も行ってきています。</p> <p>今後も研修会等を開催し、観光関係者のみならず市民の皆さんが一体となって観光客を受け入れるという機運の醸成にも努めていきたいと考えています。</p> <p>また、観光ガイドの育成にも取り組んでいきます。</p>	産業振興部	商工観光課	意見	B
217	各種団体	<p>防災公園ですが、道路を優先的に整備するという話ですが、復興交付金でつくと避難所なども必要と聞きましたが、その辺はいかがですか。</p>	<p>本事業では、防災拠点としての一定の効果を発現する必要があることから、必要最小限の平場とそれに関連する園内道路は、社会資本整備総合交付金(復興枠)を活用し整備してまいります。</p>	建設部	都市計画課	質問	E
218	各種団体	<p>防災公園は計画どおりつくるといって間違いはないですか。</p>	<p>社会資本整備総合交付金(復興枠)を活用し、必要最小限の一時避難地となる平場と夏井地区と市街地を結ぶ避難道路となる園内道路を整備してまいります。</p> <p>なお、本公園の見直しに関しましては、広く市民の声を聞くとともに、久慈市全体での防災機能を備えた都市公園のあり方等を総合的に判断し進めてまいります。</p>	建設部	都市計画課	質問	E
219	各種団体	<p>新しい総合計画を策定するまでの期間が悠長です。もっと早期に取り組まないと、公約を実現しないうちに市長が替わる可能性もあります。高齢者は、5年、10年生きるかわかりません。そういう感覚でお願いします。</p>	<p>現在の久慈市総合計画は平成18年度から27年度までの10か年の計画であります。</p> <p>次期計画は26年度末から27年度にかけて策定に取り組み、平成28年度から10か年の計画期間とするものでありますので、10年先の久慈市がより良いまちとして、さらに次の世代に引き継がれていこう、多くの市民のみなさんからご意見をいただき計画づくりを進めてまいります。</p>	総合政策部	政策推進課	意見	E

No.	地区	提言等	取組状況	部	課	提言区分	取組レベル
220	各種団体	復興計画が三段階に分かれています、どの段階でどの状況なのかさっぱりわからないので教えてください。	復興計画では、23年度から25年度までを復旧期、25年度から28年度までを復興期、27年度から32年度までを飛躍期と位置付け、各種の取組を推進することとしています。(各期間の円滑な移行のため、年度を重複させています) 復旧期では、水産業や商工業等の復旧が概ね24年度に完了、復興期では、集団移転事業が25年度に完了したほか、避難道路・避難施設などの防災施設の整備、小袖海女センター・地下水族科学館「もぐらんぴあ」の再建などが27年度中に完了予定など、前倒しの形で飛躍期に入りつつあると考えています。 今後は、総合防災公園の整備や、浸水区域内にある久慈湊小学校、長内小学校の移転に向けた検討などのほか、交流人口の拡大による地域活性化や再生可能エネルギーのさらなる普及など、単なる復旧・復興事業の枠を超えた取組により、新たな魅力と活力に満ちたまちづくりを進めていきます。	総務部	復興推進課	質問	E
221	各種団体	復興計画で、平成27年度は「飛躍」の段階に入るだろうと思いますが、川崎町の状況は震災後一つも変わりません。河川の嵩上げも途中で終わって、川崎町には何の恩恵もありません。津波が来てもう少しであふれるという状況を我々は見えています。自主財源がないのは分かりますが、いづらかでも対応してほしいです。	久慈川河川堤防については、湾口防波堤の完成を前提として、湊橋までは約1mのかさ上げ、そこから久慈大橋までは現況の高さまで徐々にすり付けていきます。 湾口防波堤と久慈川河川堤防、更には諏訪下防潮堤などの施設による多重防御によって、最大クラスの津波が襲来した場合、川崎町を含む市街地への越水をほぼ防ぐことが可能になります。 また、津波防災の要となる湾口防波堤の早期完成を国・県に引き続き要望してまいりますので、ご理解をお願いいたします。	総務部	復興推進課	要望	D
222	各種団体	みんなの声を聞くことはいいですが、駅前のアンケート結果では、駅前デパートは撤去して進めるという内容を選んだ人が多かったと思います。しかし、みんなの意見を聞いても見直すというのでは、私たちが集まってもその意見は無視されるような感じです。市長の発言を聞いて違和感あります。	市民アンケートの結果は大事にしたいと考えております。それらの意見も踏まえながら、今後、賑わいを創出するための整備計画策定に向け、住民の視点、事業者の視点、消費者の視点からの幅広い意見を集約するため、地域や商店街、市民の皆様などと議論を深めます。 また、必要な財源につきましては、既存の国庫補助事業に加え、国に対する新たな制度の提案やPFI等の民間資金活用も視野に入れ、新たな計画を作成してまいります。	産業振興部	中活室	意見	E
223	各種団体	駅前整備について、久慈市は国の予算を使うことができまい自治体だと思われては大変だと思います。長内地区の区画整理事業も予算化されたのをやめてしまいました。	国や県等の関係機関に対しては、丁寧に事情を説明し理解していただくよう進めたいと考えております。	産業振興部	中活室	意見	E
224	各種団体	中心市街地活性化のアンケート結果は、いつ集計し、どのような方法で発表されるのでしょうか。	アンケート調査の結果につきましては、市のホームページ(http://www.city.kuji.iwate.jp/index/sosiki-list/index_sosiki_25.html)に掲載しておりますので、そちらをご覧ください。ホームページをご覧にならない方は、印刷したものを市役所及び各支所に配置しておりますので、そちらで閲覧いただけますようお願いいたします。 また、広報くじ12月1日号に概要を掲載しておりますので、そちらもご覧ください。	産業振興部	中活室	質問	E

No.	地区	提言等	取組状況	部	課	提言区分	取組レベル
225	各種団体	市長公約の「中心市街地を活性化しにぎわいをつくる」に期待していますが、現在持っている案や構想、プランがあれば教えてください。	今後、賑わいを創出するための整備計画策定に向け、住民の視点、事業者の視点、消費者の視点からの幅広い意見を集約するため、地域や商店街、市民の皆様などと議論を深めます。 また、必要な財源につきましては、既存の国庫補助事業に加え、国に対する新たな制度の提案やPFI等の民間資金活用も視野に入れ、新たな計画を作成してまいります。	産業振興部	中活室	質問	E
226	各種団体	総合防災公園ですが、事業費が18億円で終わるのか50億、100億円なのか見当もつきません。今、一番問題なのが人口減少問題です。その予算を子育て支援など優先度の高いものにシフトした方が言いと思います。そういうところを、もう少し広く市民の声を聞きながら、市政運営を進めていただきたいと思います。	本事業では、防災拠点としての一定の効果を発現する必要があることから、必要最小限の平場とそれに関連する園内道路は、社会資本整備総合交付金(復興枠)を活用し整備してまいります。 なお、予算を人口減少対策にシフトすることは、国から都市公園事業として採択を受けておりますことから、できないものとなっております。	建設部	都市計画課	要望	D
227	各種団体	市が決めるのではなく、市民が参加する形の中でいろいろ討議してもっと良いものを作っていきたいという話がありましたが大賛成です。これからはもっとやっていかなくてはいけないことだと思っています。市民一人一人が少しでも関わり、知恵を出し合えば、お金がなくてもできることがあるのではと思います。	まちづくりは市長や行政だけで進めるのでは、絶対に成功しませんし、久慈らしさが全くないものとなってしまいます。 国からの人材を配置していただき、プラン作りに財源を出していただくためにも、久慈市特有のアイデアあふれる計画づくりが必要でありますので、みなさんの声をどんどん寄せていただきたいと思いますと考えております。	総合政策部	政策推進課	意見	E
228	各種団体	今日の懇談会は年齢層が高いです。将来的なことを考えれば、高校生やいろんな意見、「あまくらぶ」の女の子たちが頑張っでそれで終わりじゃなく、もっと子どもたちの意見が欲しいし、市でもそういった年齢層が参加できる場の設定も工夫していただきたいです。参加して話をしたり、自分の意見が通らなくてもいろんな人の話を聞く中で、力が湧いてきたり、次はこんなこと言ってみよう、こんなことやれるかな、友達を誘って行ってみようとか、出てくるのではないかと思います。	市政懇談会は、地域の活性化に向けた活動などを積極的に取り組んでいる団体や、市民の皆さんと懇談を行い、市政に対して建設的な意見や提言をいただく場として、毎年開催しています。 また、地域団体のほか、中高生や子育て世代、高齢者などによる小人数のグループで市長と懇談を行い、日ごろから感じている身近な意見・提言などを自由に意見交換する場として「ふれあいトーク」も開催しています。 申し込みは随時受け付けていますが、市からもアプローチするなど、積極的に「市民の声」を集め、市政に反映してまいります。	総合政策部	まちづくり振興課	要望	B